



北陸地域における創業事例集 vol.2

—地域に創業支援の輪を広げて—

令和3年4月



経済産業省 中部経済産業局
電力・ガス事業北陸支局

はじめに

平成26年1月に産業競争力強化法が施行されて以降、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局管内（富山県・石川県）では33市町で同法に基づく創業支援等事業計画が認定され、地域の創業支援機関との連携により、地域の創業を促進させるための様々な取り組みが行われ、多くの創業希望者が夢を実現しています。

また、平成30年7月には同法が改正され、従来から行われてきた創業支援のみならず、起業に興味を持つ人が少ないため低いとされる開業率の向上に向けて、「創業に関心を持つ」ための普及啓発に取り組んでいるところです。

北陸支局では、平成30年3月に北陸地域で取り組まれた創業支援に係る事例の第1弾を公表しましたが、この度、第2弾を取りまとめることとしました。本事例集は、富山県・石川県内の自治体や創業支援機関による創業支援の取り組みを紹介する「取組事例」及びその支援を受けて創業した「創業者事例」を支援者と創業者それぞれの視点からご紹介します。また、創業に関する理解と関心を深め、将来的に創業者となる人材を育成するための「創業機運醸成事例」もご紹介します。

本事例集が、自治体、商工関係団体、金融機関等において創業支援に関わっておられる皆様及び創業希望者や創業に少しでも関心のある皆様の参考になれば幸いです。

最後に、本事例集の作成にご協力いただきました、自治体・創業支援機関のご担当者の皆様、創業者の皆様には厚くお礼を申し上げますとともに、今後の更なるご発展をお祈りいたします。

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 産業課

創業者事例一覧

富山県

| 支援機関 | タイトル | 業種 | ページ |
|-----------------|---|--------------------|-----|
| 富山市 | Café&コワーキングスペース 空の森 (高山 聖子) 支援機関と磨いたビジネスプランを武器に、レンタルスタジオ兼カフェを開業！ | 飲食業 | 9 |
| 高岡市 | Latticework BREWING Tap House (大島 紀明) モノづくりがいきづく金屋町でこだわりのクラフトビールを製造！ | ビール製造及びパブの経営 | 11 |
| 魚津市 | MCR STORE (原 誠) 現役建築士が店舗経営と中心商店街の活性化を実施 | 衣類、雑貨、スケートボード用品の販売 | 13 |
| 氷見市 | FCTRY (田中 祥恵、萩原 麻衣子) 空き店舗を改装し、シルクスクリーンの体験工房を開業！ | その他印刷業 | 15 |
| 黒部市 | I/O PORT (花本 亜美) 古着を通してファッションを自由に、自分らしく楽しめるお店 | 古着販売 | 17 |
| 砺波市 | カラオケ・フードカフェ BAR OLi★On (九俵 香) 老若男女が気軽に安心して楽しめるお店作りで、地元へ恩返しを | 飲食業 | 19 |
| 小矢部市 | R.CAFÉ (大谷 笑子) 食品ロスを減らしながら、料理を提供！ブレンドコーヒーやお菓子も人気！ | 飲食業 | 21 |
| 南砺市 | 大木賢写真事務所 (大木 賢) どんな日常のなかにも心を動かされる一瞬に出会えるはず | 写真業 | 23 |
| 射水市 | 髪と髪の毛の357日 (経澤 卓哉) 『日本のベニス』内川で夜開いているビールの飲める美容室 | 美容室 | 25 |
| 上市町 | 手作り工房 Breezy heart (酒井 真子) 古民家を改装し、カフェと美容室と農業体験ができるお店を夢見て | 菓子製造、販売 | 27 |
| 上市町 | 合同会社ファンファンかみいち (御子柴 雅慶) 古民家の持ち味を活かしたインバウンド向けゲストハウス | 宿泊業 | 29 |
| 立山町 | たてやま整体 (高江 裕子) 一人ひとりに合った施術で頼りにしてもらえる整体院に | 整体 | 31 |
| (公財) 富山県新世紀産業機構 | 株式会社IMATO (東海 勝久) 現役漁師の経験を活かし、地域に根差した水産加工品を製造販売！ | 水産加工品製造販売 | 33 |

創業者事例一覧

石川県

| 支援機関 | タイトル | 業種 | ページ |
|----------------|---|-------------------|-----|
| 金沢市 | 株式会社 Kanazawa Diamond (小林 和樹) ダイヤモンド半導体の技術を社会に還元する大学発ベンチャー | 人工ダイヤモンドの製造・加工・販売 | 35 |
| 七尾市 | わんこと一緒に泊まれる宿 旅宿 やす田 (安田 和弘) ななお創業応援カルテットの支援を受けて実現した「移住×創業」 | 宿泊業 | 37 |
| 小松市 | 九谷もんよう (塚林 真理) 九谷焼を幅広い世代へ！経験を生かして夢の第一歩を！ | 九谷焼関連商品の企画・制作・販売 | 39 |
| 輪島市 | 株式会社奥能登元気プロジェクト (奥田 和也) 奥能登の一次産業と福祉の事業を融合し、事業モデルを作り地域発展へ！ | 福祉事業・食品加工 | 41 |
| 白山市 | お菓子と珈琲 Souvenir (堀内 彩) 古民家を改装しお菓子と珈琲の店をオープン！ | 菓子製造販売 | 43 |
| 能美市 | BROTRUF Bio-Bäckerei (池見 藍) 体にも地球にもやさしい、毎日食べたいドイツパンの店 | パン製造・販売 | 45 |
| 津幡町 | あけぼの接骨院・整体院 (橋本 大希) 身体を根本から改善し、体調を整える施術メニューを提供！ | サービス業 (接骨院) | 47 |
| 内灘町 | 犬猫介護ホーム&ホテル Rocco (輪島 千華) 動物と飼い主への“想い”だけではビジネスにならない | 動物介護、ペットホテル | 49 |
| 中能登町 | Salon&Shop N (山本 直子) 自宅でクラフト教室を開業！私に合った創業…能登に癒しを | クラフト教室 | 51 |
| 能登町 | 高級食パン専門店 麦にシャララ♪ (府中 広美) ベーカリープロデューサーが手掛ける味を地元・能登から | 食パン専門店 | 53 |
| (独) 中小企業基盤整備機構 | ケイ・エム・スクエア合同会社 (村岡 悟) 職人技にサイエンスの目を当て効果実証！食用油劣化抑制装置を開発・販売！ | 製造業 | 55 |

取組事例一覧

富山県

| 地域 | 支援機関 | タイトル | ページ |
|-------------|---|---------------------------|-----|
| 富山県 | 富山県 | とやまスタートアッププログラム in 東京 | 59 |
| とやま 呉西圏域 | 高岡市、射水市、氷見市、 砺波市、小矢部市、南砺市 | 創業者訪問ツアー | 61 |
| 滑川市 | 滑川市 | 新規創業奨励金制度 創業融資保証料補助金制度 | 63 |
| 射水市 | 射水市、射水商工会議所、 射水市商工会 | 創業カフェ～創業者間交流～ | 65 |
| 射水市 | 射水市、射水商工会議所、 射水市商工会、 (独)中小企業基盤整備機構TIP*S | 創業サポートセミナー | 67 |
| 入善町 | 入善町商工会 | 週末創業相談コーナー | 69 |
| 朝日町 | 朝日町 | 朝日町商業等魅力アップ事業 〔起業応援事業〕 | 71 |

取組事例一覧

石川県

| 地域 | 支援機関 | タイトル | ページ |
|-------|----------------------------|----------------------------|-----|
| 七尾市 | ななお創業応援カルテット | 創業塾 +事業計画作成個別集中コース | 73 |
| 珠洲市 | 珠洲市 | 珠洲の仕事場創業・拡大支援事業 | 75 |
| 加賀市 | 加賀商工会議所 | かが創業塾 | 77 |
| 羽咋市 | 羽咋市商工会、羽咋市 | 創業交流会開催事業 | 79 |
| かほく市 | かほく市 | かほく市空き家空き店舗活用事業 | 81 |
| 野々市市 | 野々市市商工会 | 戦略マネジメントゲーム研修 (創業塾・中級編) | 83 |
| 野々市市 | 野々市市 | 創業者支援事業補助金 (広報活動支援事業) | 85 |
| 川北町 | 川北町 | 創業・起業地域活性化事業費補助金 | 87 |
| 内灘町 | 内灘町商工会、内灘町、 石川県中小企業診断士会 | うちなだ創業塾 | 89 |
| 志賀町 | 志賀町 | 志賀町起業・創業支援事業費補助金 | 91 |
| 宝達志水町 | 宝達志水町、 宝達志水町商工会 | 宝達志水町起業・創業バックアップ 事業 | 93 |
| 穴水町 | 穴水町、穴水町商工会 | 起業塾 | 95 |

創業機運醸成事例一覧

富山県

| 地域 | 支援機関 | タイトル | ページ |
|-----|-----------------|---------------------------------|-----|
| 富山市 | 北陸銀行 | ほくぎん創業支援セミナー | 99 |
| 氷見市 | 氷見市ビジネスサポートセンター | 創業スタートアップセミナー Himiアントレプレナー道場 | 100 |

石川県

| 地域 | 支援機関 | タイトル | ページ |
|-----|-------------------------|--------------------------|-----|
| 石川県 | (公財)石川県産業創出支援機構、 石川県 | いしかわスタートアップステーション | 101 |
| 金沢市 | 金沢商工会議所 | かなざわ創業応援塾 | 102 |
| 七尾市 | ななお創業応援カルテット | ななお創業応援フェスタ 「ななお大創業展」 | 103 |
| 七尾市 | ななお創業応援カルテット | 創業セミナー | 104 |

北陸地域

| 地域 | 支援機関 | タイトル | ページ |
|-------------------|----------|--------------------------------|-----|
| 富山県 石川県 福井県 | 日本政策金融公庫 | 高校生ビジネスプラン・グランプリ 北陸地区プラン発表会 | 105 |



創業者事例

Café&コワーキングスペース 空の森

代表 高山 聖子

支援機関と磨いたビジネスプランを武器に、レンタルスタジオ兼カフェを開業！
～いつでも夢を抱き、追いつけ、実現させることは可能です～



★創業者概要

業種：飲食業

住所：富山県富山市呉羽町160

雇用者数：1人

創業：令和2年7月

電話番号：076-482-3087

HP：<https://sora-nomori.com/>

★事業概要

富山市中心部から車で15分という恵まれた立地にある、城山山頂の元喫茶店だった建物（旧：「青い丘」。現在「青い丘」は、敷地内に店舗を移して営業中）を改装し、動画配信によるオンライン講習会、健康づくりイベント、ノマドワークなどに利用できるレンタルスタジオ兼カフェをオープンしました。レンタルスタジオでは、緑豊かな自然を生かし、心身ともにリフレッシュできる様々なイベントを開催しています。また、動画によるオンライン講座の開催もできるように、照明などの機材をそろえ、富山から世界に向けて配信を行っています。動画配信については、専門のスタッフが撮影から動画編集までのお手伝いを行います。



富山市呉羽町、城山山頂にオープンした「空の森」は、コワーキングスペース&カフェ

★事業の強み・ポイント

父母が営んできた「青い丘」は眺望・景観が素晴らしく多くのファンがいました。富山市内でも、森の癒しを感じながらワークに利用できるロケーションは唯一無二です。

創業年表

出来事

| | |
|---------|---------------------------------|
| 1985年～ | 大学を卒業し、東京の企業で事務職として働く |
| 1993年～ | 富山にUターンし、子育てしながらWEBやライターの仕事をする |
| 2019年 | 富山市新産業支援センター ビジネスアイデアコンテスト奨励賞受賞 |
| 2020年1月 | 築約47年の建物を改装 |
| 2020年7月 | Café&コワーキングスペース 空の森開業！ |
| 2020年9月 | 富山県地域企業再起支援事業費補助金活用 |

創業しようと思ったきっかけ

長い間、富山県民に愛されてきた喫茶店「青い丘」が空き家になったため、オーナーである両親からこの店舗の運営を依頼されたことがきっかけです。知名度も高く、県内外から立ち寄る人も多く、この立地は、呉羽丘陵の尾根沿いに続く散策路「フットパス」の一部でもあり、「健康づくりの森」として注目を浴び始めていることから、今後は健康づくりや観光の要になっていくと考えられたので、ここで何かしたいと考えました。

挑戦・学び

始めは、知人の勧めで起業家の交流会に参加したことがきっかけでした。その場でコーディネーターの方と話をすることができ、ビジネスアイデアコンテストの開催についても情報を得ることができました。その後は、このアイデアをビジネスにつなげるために様々な方のアドバイスをいただき、ビジネスアイデアを洗練させました。

創業支援を受けた感想

ビジネスプランの作成は自分にとっても初めてのことであったので、専門家のアドバイスは大変参考になりました。また、発表が不慣れだったので、プレゼンテーションの練習の時間を割いてくれた事も大変ありがたい機会でした。

課題・今後の展開

まだまだ知名度が不足していますので、多くの方に知っていただき、そして活用していただくことが重要な課題です。そして、ダイバーシティ的な人材交流の場としていくためにもいろいろなイベントを企画して交流機会を数多く創出したいと考えています。

この支援策を活用しました！

ビジネスプラン作成支援（実施：富山市新産業支援センター）

ビジネスアイデアコンテストにおけるプレゼンテーション資料の作成から発表までをコーディネーターがマンツーマンで指導します。指導回数は希望があれば何度でも可能です。

支援者の声

高山さんは毎回熱心に指導を受けられていらっしゃいました。自分自身の自己実現だけでなく、地域活性化のためにこの事業を發展させていくんだという強い気持ちをお持ちでいらっしゃり、その熱意をどのように表現すれば第三者に伝わるかを一緒になって考えました。

富山県地域企業再起支援事業費補助金（実施：富山県）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者、小規模企業者が、経営力を取り戻し、反転攻勢につなげるため、販路開拓・売上向上、感染症対策の強化など、迅速な再起に取り組む事業を支援するものです。（対象経費の2/3又は3/4、上限100万円。）



富山市新産業支援センター
宮崎 達也

支援者の声

創業が新型コロナウイルス感染拡大と被っていたため、感染拡大防止に必要な設備や機器の購入資金が重荷になっていました。そこで、この補助金を活用することを提案し、必要な設備が整いました。

Latticework BREWING Tap House

代表 大島 紀明

モノづくりがいまづく金屋町でこだわりのクラフトビールを製造！
 ～DIYと補助金の活用で初期投資を軽減し、“やりたい”を形に～



★創業者概要

業種：ビール製造及びパブの経営

住所：富山県高岡市金屋町3-15

雇用者数：0人

創業：平成30年5月

電話番号：0766-75-9089

Facebook：

<https://www.facebook.com/Kanayamachibeer>

★事業概要

クラフトビールの製造

高岡鑄物発祥の地である金屋町の古民家をDIYでリノベーションし、オリジナルのクラフトビールの製造及び販売を行っています。

ビアパブの運営

併設されたビアパブでは、新鮮かつ丁寧に管理された常時8種類のクラフトビールとビールに合わせたお料理を提供しています。



色とりどりのオリジナルクラフトビール

★事業の強み・ポイント

- ・金屋町の雰囲気合わせたアットホームな店舗づくりで、初めてでも気軽にクラフトビールを楽しめるお店です。
- ・小規模を生かした少量多品種により、様々なクラフトビールを味わっていただけます。
- ・製造から販売までを一貫して行うことによるコストを削減しています。

創業年表

出来事

| | |
|-------|--|
| 2014年 | 前職のアメリカ駐在が終わり帰国 |
| 2016年 | 脱サラして、ビール造りの修行スタート |
| 2017年 | 修行終了後、神奈川から富山へ移住 ブルワリーの立ち上げに向けた準備を開始 創業講座を受講 |
| 2018年 | 醸造免許を取得し、5月から醸造スタート |
| 2019年 | 高岡市観光地魅カアップ開業等支援事業を活用し、併設のパブをオープン |

創業しようと思ったきっかけ

もともとモノづくりを軸に全く異なる業界、分野で起業したいという思いがありました。前職のアメリカ駐在時代にクラフトビールの世界を知り、帰国後に情報収集する中でクラフトビールにはモノづくりの要素が詰まっていることを知り、ビール醸造所を創業しました。

挑戦・学び

全く異なる分野からの参入のため、1年ほどの修行を経て開業しましたが、資金集めから始まり、醸造所の建設、設備の導入、醸造免許の取得、新しい環境での醸造開始と全てが初めてのことでしたが、高品質で自分が納得するものだけを提供することに徹しました。その結果、徐々に周囲の認知度も上がり、ご好評いただくまでになり、妥協しないモノづくりの重要性を学びました。

創業支援を受けた感想

高岡商工会議所の創業講座を受講し資金繰りの基本を学ぶとともに、高岡市の観光地魅力アップ補助金等を創業時に活用できたことで、不安定な創業初期においても安心して経営を行うことができました。

課題・今後の展開

開業数年は話題性による誘客効果もあるため、今後はいかに安定して継続していくかが課題です。そのためにも基本である高品質な製品は前提として、飽きさせないための商品、サービスを開発していきたいと思えます。

この支援策を活用しました！

高岡市創業講座（実施：高岡商工会議所、高岡市）

スムーズな創業を実現するために、事業開始に向けての心構えや、事業展開に欠かす事のできない基礎知識から事業計画の作成まで一貫して学ぶ実践的な講座です。

支援者の声

大島さんは、創業前に他のブルワリーでクラフトビールの醸造法を学ぶなど十分な準備を経て創業されました。創業後の指針となる事業計画書の作成を主として、心構えからマーケティング手法等、広く学ぶ目的で当所の創業講座を受講いただきました。

熱心に受講され精緻な事業計画書も作成され、その後の資金調達や補助金申請などへステップアップするための基礎力を身に付けられました。



高岡商工会議所
経営指導員 山崎 裕

高岡市観光地魅力アップ開業等支援事業（実施：高岡市）

観光地周辺の活性化のため、空き地、空き店舗や空き家で観光土産物販売または飲食店を新規開業する方を対象に家賃、店舗改装費等に対し支援を行っています。

支援者の声

平成31年3月に高岡市観光地魅力アップ開業等支援事業をご活用いただきました。モノづくりがいきづく金屋町で、こだわりのクラフトビールの醸造、Tap Houseを開業され、観光地である金屋町の魅力向上に大きく貢献をいただいております！



高岡市 商業雇用課
中村 健吾

現役建築士が店舗経営と中心商店街の活性化を実施

～支援機関と一体になり課題解決に向かって1歩1歩歩んでゆく～



★創業者概要

業種：衣類、雑貨、スケートボード用品の販売

住所：富山県魚津市中央通り1-718

雇用者数：0人

創業：令和2年2月

e-mail：mcrstore.official@gmail.com

instagram：mcrstore.official

★事業概要

スケートボード用品や、スケートボードカルチャーを背景にしたアパレルなどのブランドの販売を行っています。県内外の繋がりのあるクラフト作家やアーティストとコラボレーションしたオリジナル商品を制作・販売しています。

店内にはギャラリースペースを設けており、写真などの個展を随時開催しています。建築士としての仕事を生かし、店内を自らデザインしセルフビルドでリノベーションした経験からできるリノベーションのアドバイスなども行っております。



廃材を使用し自ら制作したカウンターと壁

★事業の強み・ポイント

建築士として働いていることと、幼い頃から没頭してきたスケートボードカルチャーから得られる感覚を生かしたライフスタイルのトータルコーディネートを行っています。

創業年表

出来事

| | |
|-------|---|
| 2015年 | 神奈川大学大学院建築学専攻修士課程卒業 |
| 2018年 | (有) 建築科学研究所入社 まちづくりプロデュースF.O.U.R設立 防火建築帯FESというマルシェイベントを中央通り商店街にて主催 |
| 2019年 | 中央通り商店街において2軒の空き店舗リノベーションに協力 富山大学都市デザイン学部の商店街活性化自主プロジェクトに協力 魚津商工会議所（中小企業相談所）へ創業にかかる相談 |
| 2020年 | 2月 MCR STORE創業 9月 魚津市創業者支援事業助成金の利用 |

創業しようと思ったきっかけ

高校生の頃から自分の店を開業したいという目標を持っており、Uターンをキッカケに大学で調査・研究を行った防火建築帯という建築として歴史・文化的に非常に価値のある建物で作られている魚津市中央通り商店街との関わりが深くなり、商店街の空き店舗で開業できる機会に巡り合い、商店街の空き店舗問題の解消や商店街活性化に寄与できないかと思い、創業しました。

挑戦・学び

商店街活性化を目標にしていますが、単に若者カルチャーを持ち込むことでは解決しないのが難しいところです。しかし、店頭で商店街の近隣の人々と来店する若者世代の交流により、今まで若者が訪れる機会が少なかった商店にも若者が訪れるなどの変化が起こっており、重要なのは交流の持ち方だと学ぶことができました。

創業支援を受けた感想

創業時の金銭面への負担やストレスはかなりの心労となります。気軽に相談できる窓口があり、助成金による支援でそのストレスも緩和されるので有効に使うことで日々の事業に邁進できます。

課題・今後の展開

ありがたいことにご来店いただける方の数は増えてきました。なので、これからは来店者と商店街の交流を店舗営業と合わせた形でどのように展開していけるかが課題と考えており、歩行者天国でのマルシェイベントなど強みを生かした企画を考えています。

この支援策を活用しました！

魚津中小企業相談所（実施：魚津商工会議所）

事業運営に必要なノウハウや経営指導により、スムーズな創業を支援します。

支援者の声

原さんとは大学院生の時に地元魚津の防火建築帯を修士論文にするべく調査などを通して交流を図り、Uターン後は商店街の活性化に第三者の目線で協力いただきました。商店街の更なる発展のために、建築士の傍ら自らその地で創業し、開業前から今日まで融資や税務に関するアドバイスをしてきました。



魚津商工会議所
指導課 森 伸介

創業者支援事業助成金（実施：魚津市）

創業者に対して10万円の助成金もしくは店舗改装費の助成（最大50万円）を実施しています。

支援者の声

店舗を訪問しましたが、商品だけではなく、商品を通じたライフスタイルの構築が感じられる店舗となっており、中心商店街の活性化に寄与していただいています。

助成金の手続きを通して、今後も関係機関と連携して支援を行いたいと思います。



魚津市 商工観光課
濱田 剛宏

空き店舗を改装し、シルクスクリーンの体験工房を開業！

～創業塾で策定したビジネスプランや補助金を活用し…夢を形に！ふるさとを元気に！～



★創業者概要

業種：その他印刷業
 住所：富山県氷見市中央町9番46号
 雇用者数：1人
 創業：令和2年6月
 電話番号：090-7741-9547
 instagram：fctry.info

★事業概要

氷見市のまちなかの空き店舗を改装し、シルクスクリーンの体験工房を開業しました。

版画の一種であるシルクスクリーンは、刷り方次第で味や雰囲気のある作品ができます。自分自身でオリジナルのTシャツを作ったり、トートバックや赤ちゃん用のロンパース、スタインなども1回30分程度で製作ができるものです。

お客様は地元の中高生からご年配の方、市外からのリピーターの方もいらっしゃいます。

「ものづくり」を通して多くの人に「つくる楽しさ」を感じてもらいたいです。



店内では気軽にシルクスクリーンの体験ができます。

★事業の強み・ポイント

- ・創業者2人の前職での経験を活かしたおしゃれな店づくり
- ・県西部では他にはない本格的なシルクスクリーンの工房

創業年表

出来事

| | |
|-------|---|
| 2003年 | 幼稚園教諭として15年間勤務 |
| 2018年 | 衣料品関係の事業者へ転職、この間、シルクスクリーンのワークショップなどに参加し、楽しさを体験 |
| 2019年 | 氷見商工会議所の創業塾を受講 |
| 2020年 | 4月から氷見市まちなか空き店舗等出店支援事業補助金の相談 6月に氷見市内でお店をオープン |

創業しようと思ったきっかけ

元々洋服が好きでしたが、他県で行われていたシルクスクリーンのワークショップに参加し、「ものづくりを通してコミュニケーションが楽しめる場をふるさと“氷見”にも作りたい」という思いを抱き、同じ幼稚園で勤務していた二人で創業を決心しました。

挑戦・学び

氷見商工会議所に相談し、創業塾を受講しました。創業塾では専門家の方から創業に必要な知識を学び、先輩创业者の経験談もお聞きしました。商工会議所や中小企業診断士の方の支援も受けて、私たちのビジネスプランや創業への決意も固まっていきました。

創業支援を受けた感想

商工会議所では創業塾や店舗の場所の選定、市役所では創業に関する補助金申請書の書き方などの支援、氷見市ビジネスサポートセンターでは売上向上の相談をし、ビジネスプランから資金調達、売上向上まで一貫した支援を受けることができ、新型コロナウイルス感染拡大の最中での創業でしたが、事業の滑り出しをうまくできました。

課題・今後の展開

口コミを大切にしていきながら、SNSもどんどん活用し、お店の魅力を発信していきたいです。小さなお子さんでも自分でオリジナル作品を作ることができますので、ものづくりの感動をいろいろな世代の方に体験してもらいます。

この支援策を活用しました！

創業塾（実施：氷見商工会議所、氷見市）

座学による創業時に必要な知識を習得する他、先輩创业者による創業の経験談、専門家によるビジネスプランのブラッシュアップや補助金、融資の資金調達の支援を行います。

支援者の声

創業塾で知識を身に付けられ、まちなかの空き店舗を活用してFCTRYさんは開業されました。市の広報やメディアでも取り上げられており、その後もまちなかでの空き店舗を活用してオープンされるお店が続いています。

まちなかの活性化に貢献いただき、まちなかでの創業のモデルケースになっていただきたいと思います。



氷見商工会議所
本田 孝則

氷見市まちなか空き店舗等活用支援事業（実施：氷見市）

市のまちなか（都市機能誘導区域内）で空き店舗等を活用して事業を開始される場合に、店舗の改装費を補助します。

支援者の声

令和2年度から氷見市ではまちなかでの空き店舗を活用されて出店される事業者に対して補助を行っています。FCTRYさんは第1号の補助対象者となり、氷見市ビジネスサポートセンターでもご相談をいただいています。



氷見市 商工振興課
村上 史博

I/O PORT

代表 花本 亜美

古着を通してファッションを自由に、自分らしく楽しめるお店
～ビジョンを描き、まずは支援機関や創業ネットワークに相談してみてください～



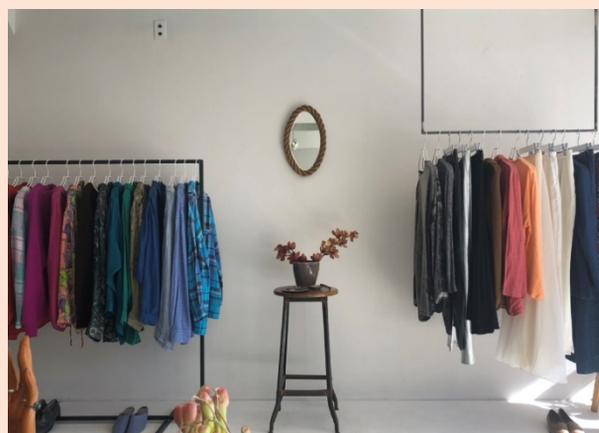
★創業者概要

業種：古着販売
住所：富山県黒部市三日市3276
雇用者数：0人
創業：令和元年6月
HP：<https://io-port.com/>
e-mail：info@io-port.com

★事業概要

元々は古い帽子店であった古い建物の内装を活かしてリノベーションした店内に、キッズ&レディース古着を展開しています。

キッズ古着は1950年～90年代と幅広く、デザインや個性的な作りの商品を中心に、レディース古着は大人の直感的で自由なファッションスタイルを目指すべく、上質なストーリーを感じさせるものをセレクトしています。



個性あふれる古着を取り揃えています

★事業の強み・ポイント

柄やデザイン、素材の個性にこだわったセレクトで、お客様一人ひとりの自由なファッションに寄り添うことを信条としています。また、富山では数少ないキッズヴィンテージを取り扱っています。

創業年表

出来事

| | |
|----------|--------------------------|
| ～2015年 | 古着を取り扱うアパレル店に勤務 |
| 2016～17年 | 出産・育児期間 |
| 2018年春頃 | 創業までの具体的な計画を立て、物件を探し始める |
| 2018年秋頃 | 物件を決定し、改装に着手。新規出店支援事業を活用 |
| 2019年6月 | I/O PORT創業。創業促進事業奨励金を活用 |

創業しようと思ったきっかけ

古着店勤務の経験と幼少期に過ごしたアメリカでの経験を活かしたお店を作りたいという夢があった中で、同業者の方からの後押しやいくつかのタイミングが重なり、創業を決意しました。

挑戦・学び

販売経験のみからのスタートで、お店を運営していく上で必要な会計、仕入れ、在庫管理、販促など、これまで経験のない業務を一から学ばなければならず、家族や友人、会計士の方から数多くの助言をいただき大変勉強になりました。

創業支援を受けた感想

創業支援制度があったおかげでスムーズに開業することができました。事業計画や収支計画の作成、対象顧客層の絞込みなどの相談に乗っていただき、商工会議所や市役所の方には大変お世話になりました。

課題・今後の展開

販路の拡大と品質強化、ファストファッション全盛の時代の中で、地元黒部で一点物ヴィンテージの魅力を発信し、古着を楽しむ文化の醸成に微力ながら寄与したいと思います。

この支援策を活用しました！

特定商業地域新規出店支援事業（実施：黒部商工会議所、黒部市）

市内の対象区域内で空き店舗等を活用し新規出店された方へ対象経費の一部を助成します。
 (対象業種：飲食業・小売業・サービス業、対象経費：改装費(1/3)、家賃(1/2) 上限100万円)

支援者の声

アパレル店に勤務されていた頃からの「将来は自分のお店を持つ」という夢の実現に向けて、目的の明確化や対象顧客層の絞込み、収支計画の策定などの事業計画のブラッシュアップ支援をさせていただきました。

中心市街地の空き店舗等を活用した新規出店の好事例で、また、創業の夢を持つ方々の先駆者としてご活躍されており、大変嬉しく感じています。



黒部商工会議所
吉田 亨

創業促進事業奨励金（実施：黒部市）

市内の対象区域内で新たに創業された方へ奨励金を交付します。
 (対象業種：飲食業・小売業・サービス業、上限：45万円)

支援者の声

創業促進事業奨励金は市内商業地等の賑わい創出、活性化を図るために創設された制度です。花本さんのお店「I/O PORT」を拠点に、若いお客さんにたくさん訪れていただき、三日市商店街の活性化につながることを期待しています！



黒部市 商工観光課
川端 遼

カラオケ・フードカフェ BAR OLi★On

代表者 九俵 香

老若男女が気軽に安心して楽しめるお店作りで、地元へ恩返しを
 ～創業支援を受けて市街地活性化を推進！夢の実現に向けて第二の人生を踏み出そう！～



★創業者概要

業種：飲食業

住所：富山県砺波市表町7-2エスポワール16 2階

雇用者数：1人

創業：令和元年10月

電話番号：0763-77-1391

★事業概要

老若男女が気軽に安心して飲めて、愉快地楽しく歌えるお店として開業しました。

日中、街中でカラオケを存分に楽しんで、ストレス解消やリフレッシュできて、お一人でも安心して立ち寄っていただける場の提供を目指します。

夜は他店にはあまりない単品メニューを日々探求し、大人の飲み方を楽しんでいただけるように心掛けています。



カラオケで熱唱されている様子

★事業の強み・ポイント

地元で生まれ育って、仕事の第一歩も地元からであったことによる地域や人脈を生かし、この場所でしかできていない事に感謝しながら息の長い店にしたいです。

創業年表

出来事

| | |
|-------|--|
| 2016年 | 25年間勤務した診療所の受付窓口事務を閉院のため退職 |
| 2018年 | 食品衛生責任者資格を取得 |
| 2019年 | 砺波市空き店舗再生チャレンジ事業に申請 呉西圏域連携事業「創業者訪問ツアー」に参加 10月にカラオケ・フードカフェ BAR OLi★On開業 |
| 2020年 | パートナーである主人が45年間勤めた教員職を定年事業に参画 |

創業しようと思ったきっかけ

定年を迎えるにあたり、第2の人生を夫婦2人で夢のあること、更には地元の方々に何らかの形で恩返しができるようなことにチャレンジしたいと思いました。また、同世代の方を含め、いろいろな方が一息つけて、くつろげる我が家の様な場所があってほしいという思いから、そういう店作りができればと周りの方々からの後押しもあり、残りの人生をかけてみたいと決意しました。

挑戦・学び

砺波市空き店舗再生みんなでチャレンジ事業の補助金制度を知り、相談することから始まり、創業までの基本プロセスを明確化して指導いただきました。同時進行として準備期間中に創業者訪問ツアーの企画に参加させていただき、創業を目指すいろいろな方と知り合い、ビジネスにかける思いを沢山うかがえ、起業に対する意識が高まりました。

創業支援を受けた感想

事業経験の全くなかった私が相談から始まり、一から事業計画立案、創業までのプロセスを細部まで丁寧に教えていただき、開店までの現実化へ導いていただきました。この後押しがなければスタートできていませんでしたし、開店後も何かと相談、指導を受けており、心強い営業の味方です。

課題・今後の展開

テナント“エスポワール16ビル”全体を盛り上げて、お客様の客足自体を増やすための課題に取り組みながら、自らはまだ計画中であるスポーツBAR的イベントの実施に向けて、引き続き、話題作りや情報発信を行っていきます。

この支援策を活用しました！

相談窓口（実施：砺波商工会議所）

創業までの基本計画の策定を支援し、継続的な経営指導や経営の安定や収益の向上についてアドバイスをを行います。

支援者の声

九俵さんは飲食店の経験はありませんでしたが、事業への情熱や明るい人柄、地域での幅広いネットワークという強みを活かして夢を実現されました。これからも末永くお客様に愛されるお店となるよう当所も応援します。

砺波市シンボルキャラクター
「チューリ君」



砺波商工会議所

空き店舗再生みんなでチャレンジ事業（実施：砺波市）

創業者が空き店舗を利用して日中に営業する店舗の改修費を補助します。
(対象経費の1/2、上限200万円。)

支援者の声

九俵さんは砺波商工会議所から創業に係る相談や指導を受け、当初から空き店舗再生みんなでチャレンジ事業の制度内容等について市役所に相談に来ていました。市役所では砺波商工会議所と連携して九俵さんの夢の実現を支援しました。

砺波市シンボルキャラクター
「リップちゃん」



砺波市 商工観光課

R.CAFÉ

代表 大谷 笑子

食品ロスを減らしながら、料理を提供！ブレンドコーヒーやお菓子も人気！
～自宅を改装しカフェを開業！計画的に進めよう、準備は念入りに!!～



★創業者概要

業種：飲食業
住所：富山県小矢部市中央町7-24
雇用者数：2人
創業：令和元年10月
電話番号：0766-67-1185
Instagram：（QRコード）



★事業概要

当店では思い描くコーヒーの味をコーヒー豆の焙煎業者に直接伝え、独自のブレンドコーヒーを提供しています。

近隣の企業にお勤めの方やご近所の皆さんに手作りの家庭的な昼食やお菓子等を提供しており、ランチメニューを一日一種類とすることで食品ロスを減らす工夫もしています。

まちなかにある店舗ですが、テイクアウトのお客様も増え、多くの方にご注文いただいています。



自家製ベリーソースがのった人気のアップルパイ（左）と、こちらも大人気の油淋鶏（右）

★事業の強み・ポイント

ランチメニューが一日一種類であるため、食品ロスが少なく、ほとんどの料理をイチから手作りしているため、小さなお子様やご年配の方まで、体に優しい料理を提供できます。

また、市が実施するプレミアム付き商品券、飲食券、まちなか周遊クーポンなどの事業と連携し、地元のお客様を多く取り込めています。

創業年表

| | 出来事 |
|----------|--|
| 1987年～ | 富山県に嫁ぎ、パート等をして働く |
| 2007年～ | 介護職に就く |
| 2018年～ | 介護職を退職し、飲食店でパートとして働く。義父母が経営していた旧店舗（洋服の仕立業）のスペースを何かに活用したいと考える |
| 2019年5月～ | 5月に石動信用金庫に創業相談。知人の飲食店で研修を受けるため、東京に向かう。店舗（洋服の仕立業）の解体が始まる |
| 2019年7月～ | 小矢部市まちなか等振興事業補助金を活用し7月に店舗が完成。10月にR.CAFEがOPEN |

創業しようと思ったきっかけ

義父母が経営していた洋服の仕立業の旧店舗スペースを何かに活用したいと考えたのが創業のきっかけでした。また、事業に飲食業を選んだのは、元々料理好きで、いろいろな料理を多くの方に食べてもらいたいと思ったからです。

また、R.CAFEの「R」は「リラックス・リフレッシュ・リレイション（つながり）」から来ています。お客様にそれらを感じていただけるお店になるよう心がけ、遠くから来られる方々、地元の皆さんの憩いの場になればと思っています。

挑戦・学び

創業しようと思った後、研修として東京の知人の飲食店へ向かい、調理に関する知識や飲食店開店に必要な知識などを蓄えてきました。また、人づてに様々な情報を収集し、補助事業や活用できる支援策を学ぶことができました。

創業支援を受けた感想

飲食業をしている友人に、「自宅改装をしてカフェにしたい」という思いを相談したところ、小矢部市に「まちなか等振興事業補助金」があることを知りました。市役所の商工観光課に相談したところ、「補助対象である」との回答をいただくことができ、その後、石動信用金庫にも支援のお願いをしたことで、創業が実現しました。

全く素人の自分が開業できたのは創業支援のおかげであると大変感謝しています。

課題・今後の展開

Instagramしか情報を発信できる場がないため、インスタをやっていない人にも情報が届くようどのように工夫するかが今後の課題です。メニューとしては、コーヒーに合った甘味のお菓子の種類を増やせたらと考えています。

この支援策を活用しました！

創業相談（実施：石動信用金庫）

各連携機関を訪れた創業希望者に対し、各機関がそれぞれの強みを生かしたアドバイスを行い、創業を支援します。

支援者の声

今回、カフェ開業融資の申込みを受け、開業に向けての親子の熱意に共感し融資支援いたしました。大谷さんの人柄から幅広い年齢層のお客様が来店し、静かだった通りに笑い声が聞こえてきます。開業後、コロナ禍で厳しい社会状況の中ですが、現在もテイクアウトを継続しています。小矢部市の大事な「憩いの場」を笑顔いっぱいのカフェになるよう、これからも当庫は支援していきたいと思えます。



石動信用金庫
坪谷 泉

小矢部市まちなか等振興事業補助金（実施：小矢部市）

市街地の賑わい創出に向け、空き店舗等への出店や既存店舗のリニューアルを行った事業者に対して経費の一部を助成します。

（対象経費の1/2 ※上限：新規出店200万円、リニューアル100万円）

支援者の声

大谷さんは自宅の旧店舗スペースを改装してカフェにしたいという明確な思いを持ち、とても熱心に市役所に相談に来られました。市では商工観光課が担当窓口となり、空き店舗を利用した新規出店に係る補助金の説明をさせていただきました。市役所内でもR.CAFEの利用者は多く、大谷さんのような創業者のおかげで、小矢部のまちなかに魅力と活気が生まれたことをとても嬉しく思います。



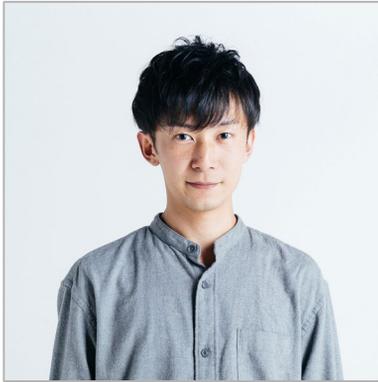
小矢部市 商工観光課
沼田 彰男

大木賢写真事務所

代表 大木 賢

どんな日常のなかにも心を動かされる一瞬に出会えるはず

～自分を信じて行動あるのみ！全面的なサポートであなたの想いを形に！～



★創業者概要

業種：写真業

住所：富山県南砺市本町3-28-1

雇用者数：0人

創業：平成29年6月

HP：<https://kenohki.jp/>

e-mail：info@kenohki.jp

★事業概要

日本有数の木彫刻の町・井波で撮影スタジオ付きの事務所を設立しました。地元作家の作品や、企業の商用写真撮影のほか、ブランディング、映像制作、WEB制作までをワンストップで引き受けています。

また、個人の日常写真も撮影しています。自宅などで、子供の成長をありのままの姿で残したい方々から好評価をいただいています。



南砺市井波の事務所

★事業の強み・ポイント

南砺市井波は人口8,000人に満たない地域ですが、富山・金沢からの中間地点にあるため、両地域のクライアントもターゲットになっています。また、個人でブランディング～撮影～WEB制作を完結させるため、企業に寄り添ったオーダーにも対応できます。

創業年表

出来事

2017年6月 金沢大学在学中に個人事業主として起業

2018年4月 大学卒業を機に、南砺市井波に移住

2019年4月 「南砺市起業家育成支援事業補助金」を申請・活用

2019年8月 写真事務所を設立

創業しようと思ったきっかけ

あらゆる職業が機械化・合理化される中で、自分の頭で仕事を生み出せない状況が最大のリスクだと考えています。社会情勢に合わせて瞬時に対応できるのが個人の強みであり、新しいサービスを提供すれば需要は大いにあると判断しました。また、場所や時間に拘束されずに、柔軟な働き方ができるのも魅力的な点でした。

挑戦・学び

「仕事の中から次のヒントを得て、それをまた実践する。」数字では判断できない方々とのお仕事が多いため、常に行動しながら仕事のスタイルを柔軟に変えています。

創業支援を受けた感想

事業で最も大きな支出となる空き家改修費用のおよそ2/3（令和2年度より補助率1/2以内に変更）が補助され、創業資金の負担が大幅に軽減されました。20代からでも積極的な事業展開ができ、創業支援の結果、地元の方々に認知されるようになり、急速に取引が増えました。

課題・今後の展開

カメラの高性能化が進み、誰でも綺麗な写真を撮れる時代になりました。その分野のプロフェッショナルになれるように、写真×ものづくり、写真×ITなど、専門性を高めていく必要性を感じています。

この支援策を活用しました！

起業家育成支援事業（実施：南砺市）

新たに市内で事業所等を開設する起業家に対して、改修費、設備設置費、販売促進費、賃借料、融資額の支払い利子等の一部を支援します。

補助事業概要（令和2年度）

| <補助事業> | <補助率> | <補助金の上限> |
|---|-------|------------------------|
| ○事業所等開設事業 （内容：事業所等の外装工事、内装工事、宣伝広告費、パンフレット等印刷費、ホームページ開設費） | 1/2以内 | 2,000千円以内 |
| ○経営補助事業 （内容：事業所等の賃借料） | 1/2以内 | 25千円以内 ※開業してから3年間を限度 |
| ○利子補給事業 （内容：事務所等の開設に係る設備設置費等初期投資の融資額に対する利子） | 1/2以内 | 300千円以内 ※開業してから3年間の累計額 |

支援者の声

南砺市では、南砺市商工会と連携し、創業時における様々な課題を相談者の相談内容に応じて適切なアドバイスを行い、意欲ある起業家をサポートしています。

大木賢写真事務所の大木代表は、近年までSNSで話題の写真を世に出されていたプロのフォトグラファーで、井波地域で開業されました。日本遺産「木彫りのまち・井波」の魅力を国内外に発信され、地域活性化につながる成功事例となるような取り組みに期待しています。

南砺市
イメージキャラクター
「なんと君」



ほっと あつと なんと

南砺市
商工企業立地課
下田 友康

髪と髪の毛の357日

経澤 卓哉

『日本のベニス』内川で夜開いているビールの飲める美容室
～気軽に相談できる射水市 創業カフェに足繁く通い、着実に創業を実現～

★創業者概要

業種：美容室
住所：富山県射水市本町3丁目4-5
雇用者数：0人
創業：令和2年10月
電話番号：080-7563-0357
HP：<https://www.357nichi.com/>

★事業概要

「美しい髪と日常」をコンセプトに、営業時間の主軸を夜に設定した美容室です。マンツーマン施術なので、お客様の要望に寄り添い、最初から最後まで丁寧に仕上げます。

街中を船が行き交う川沿いの古民家を改装し、地域に根付き、末永く愛されるお店づくりを目指しています。

【おすすめ！】

「質感矯正」髪の毛を扱いやすくします。
「ノンジアミンカラー」は、頭皮がしみる方に。
植物成分の自然派カラーで頭皮をいたわります。



店舗外観

★事業の強み・ポイント

夜23時まで営業しているので、お仕事帰りの方はもちろん、子どもを寝かしつけた後の子育て世代の方もよくご来店くださいます。

ノスタルジックな内川の景観を眺めつつ、快適な空間でビールを飲みながら受けられる施術は最高です！

創業年表

出来事

| | |
|-------|---|
| 2013年 | 国際文化理容美容専門学校国分寺校を卒業し地元富山で就職 |
| 2017年 | 神奈川県的美容室に転職する その間、学びを得に9都道府県に足を運び美容漬けの毎日を過ごす |
| 2019年 | 日本橋とやま館で行われた移住カフェに参加 その後、Uターンし射水市の内川沿いへの出店の意志を固める 射水市創業カフェに参加 |
| 2019年 | いみず創業塾受講 |
| 2020年 | 射水市商店街等新規出店支援事業補助金を利用 10月に「髪と髪の毛の357日」を開業 |

創業しようと思ったきっかけ

創業を志したのは、美容師になると決めた高校生の頃です。美容室でアルバイトをしながら夢を膨らませていました。神奈川県で勤め、「次、富山に帰る時は独立する時だ!」と思っていたことと、帰るタイミングで内川へのご縁を頂き、直感で決めました。

挑戦・学び

実は、他市出身で射水市には馴染みもなく、全てがゼロからのスタートでした。コンビニの4倍以上もある美容室で、永く事業を続けていくためにも、地域活動にも積極的に関わっていますが、今もこれからも、毎日が挑戦で学びです。

創業支援を受けた感想

創業したい気持ちだけが前に出て、右も左も何も分からない自分でしたが、ご親切にご教示いただき、無事開業までたどり着くことができました。「分からないこと」は、とにかく口に出して言うてみる、聞いてみるのが大事だと改めて実感いたしました。

課題・今後の展開

射水市内の方はもちろんのこと、市外にお住いの方への認知をより広く深めていくことです。遠くてもわざわざ足を運びたくなる、そんなお店を目指していきます。

この支援策を活用しました!

いみず創業塾（実施：射水商工会議所）

創業に必要な知識を、中小企業診断士や税理士、社会保険労務士等の多彩な講師により学ぶ全4回の講座です。

支援者の声

経澤さんは、創業塾を意欲的に受講され、塾だけでは足りない知識を経営指導員による個別指導で補完されました。新湊地区内川周辺の空き家を活用した美容室は、この地区のにぎわい創出の一環として、今後ますます注目いただきたい店舗です。



射水商工会議所
経営支援課長 今井 秀一

射水市創業カフェ～創業者間交流～（実施：射水市）

創業希望者、先輩創業者、支援機関などが月に1回、創業者のお店に集まり、カフェで過ごすような雰囲気、気軽に情報交換や悩み相談できる交流会です。

商店街等新規出店支援事業補助金（実施：射水市）

商店街等の規定のエリアに新たに新出店された場合、経費の一部を補助します。（補助率1/2、補助限度額100万円 ただし、創業者加算 限度額+30万円）

支援者の声

経澤さんは、創業カフェへの参加を通じて他の創業者や支援機関からリアルなアドバイスをしてもらえたり、つながりが出来たようです。補助金を利用し古民家を店舗兼住宅に改装し、ご自身も積極的に地域の活動にも参加されています。



射水市 商工企業立地課
主任 夏野 いつか

手作り工房 Breezy heart

代表 酒井 真子

古民家を改装し、カフェと美容室と農業体験ができるお店を夢見て
～起業塾での学びと出会いを糧に夢を実現！仲間とともに一歩ずつ確実に～



★創業者概要

業種：菓子製造、販売
住所：富山県中新川郡上市町竹鼻153
雇用者数：0人
創業：平成30年9月
電話番号：090-1638-3645
HP：<https://breezyheart25.com/>



★事業概要

委託販売と予約販売を主として活動してきましたが、令和3年1月に富山県上市町にある住まいの古民家を一部改装し菓子販売店を構えることになりました。

現在は、週末のみ店舗にて営業しています。シフォンケーキをメインに、おかずシフォンサンドやピーツバナナジュース等、オリジナリティあふれる商品を販売しています！



内装



商品一覧



外装

★事業の強み・ポイント

材料にこだわり、地元産の卵、国産小麦、てんさい糖を利用したしっとりふわふわのシフォンケーキを作っています。

製菓理論を学び、お菓子作りの基礎・指針のもと、アレンジを加えたお菓子を販売しています！

創業年表

出来事

| | |
|-------|--|
| 2018年 | かみいち女性のためのプチ起業塾受講 手作り工房 Breezy heart開業（委託・予約販売のみ） |
| 2019年 | 出張カフェ 実施 |
| 2020年 | 自宅古民家改装（上市町創業等支援事業費補助金） |
| 2021年 | 実店舗オープン |

創業しようと思ったきっかけ

「現在、住んでいる古民家をどうにか守りたい」という気持ちから、何をしようと考えた時、「子供たちの仕事と私の思いが一緒にできる場所にしよう」と思い、昔から好きだったお菓子作りを活かして販売できるようにしようと決めたことがきっかけでした。

挑戦・学び

今後は、シフォンケーキのアレンジや他のお菓子の販売を目指して、地元の特産品を使った商品開発を主にして挑戦していきたいと思います。また、新たな販路開拓も目指していきたいです。

創業支援を受けた感想

右も左も分からない状況からのスタートだったので、身近に創業をサポートしてくれる事業や支援機関があり、とても助かりました。起業に係る知識を学び、起業を目指す仲間とも出会えてとてもよかったです。出会いにも恵まれ、順調に開業までたどり着くことができました。

課題・今後の展開

季節や時代に応じたアレンジ商品を開発し、お客様にいつでも楽しんでいただけるようなお店を目指します。SNS等をうまく利用して、PRをしていきたいです。

「自宅の古民家でカフェと美容室そして農業体験が出来る！自然の中で、心身ともに綺麗に癒される空間を創りたい」という夢に向かって一歩ずつ前進していきます。

この支援策を活用しました！

かみいち女性のためのプチ起業塾（実施：上市町）

座学による開業の必要な経営・財務・人材育成・販路開拓の知識を習得（全5回）の他、学んだことを実践する「姫たちのフェスティバル」というチャレンジショップを行います。

上市町創業等支援事業費補助金（実施：上市町、創業支援事業機関）

創業支援事業機関が伴走支援して作成した事業計画により創業した事業者に対して、初期費用の修繕費、工事請負費、備品購入費、広告・宣伝費用等の一部を補助します。

（対象経費の1/3、設立又は移転型：上限100万円、改装型：上限50万円）

支援者の声

酒井さんは当起業塾受講とほぼ同時期に開業され、塾内容をすぐに活かされるようにと毎回熱心に起業塾を受講されていました。フットワークが軽く、「この資格が必要だ」「この勉強がしたい」と思えばすぐに実行し、一步一步確実に夢に向かっておられました。

目標に向かって一つずつ確実に実行していられる酒井さんには、今後、この地域で創業される方のお手本になっていただきたいと思っています。



上市町 産業課
檜谷 瑞希

合同会社ファンファンかみいち

代表社員 御子柴 雅慶

古民家の持ち味を活かしたインバウンド向けゲストハウス

～分からないことや不安なことは支援機関へ相談～



左:代表社員 御子柴 雅慶/右:現地運営担当社員 細川 和子

★創業者概要

業種：宿泊業（旅館業法における簡易宿所）

住所：富山県中新川郡上市町石浦町31

雇用者数：3人（清掃を上市町シルバー人材センターに依頼）

創業：平成30年7月

電話番号：076-473-0085（地階 飲食店もぐらにて受付）

HP：<https://www.airbnb.jp/rooms/30057070/>

★事業概要

（同）ファンファンかみいちの役員の実家で料亭として使われていた築100年の古民家をリノベーションして、1日1組限定のゲストハウスを開業しました。

予約はAirbnb（エアビーアンドビー）のサイトから受け付けていて、国内のほか中国や台湾、マレーシアなどの東南アジア、イギリス、アメリカなど欧米からも20代を中心とした若い世代が良く利用しています。



ゲストハウス「松月」 外観

★事業の強み・ポイント

町中心部にあるゲストハウス「松月」は、「まち全体をホテル」と見立てて、お風呂と食事は提供しておらず、まちなかを回遊してもらうことをイメージしています。

創業年表

出来事

| | |
|----------|--|
| 2016年 | （株）電通の加形 拓也氏が上市町のまちづくりアドバイザーに着任 |
| 2018年 | 加形氏が、創業者である御子柴 雅慶と知り合う |
| 2018年5月 | 現地を視察し、事業化に向けた検討を開始 |
| 2018年6月 | 伴走型小規模事業者支援推進事業 実施 |
| 2018年7月 | （同）ファンファンかみいちが創立 古民家のリノベーションが開始される（上市町空き店舗活用等地域活性化事業費補助金） |
| 2018年12月 | 旅館業法における簡易宿所の認可を取得しゲストハウス「松月」開業 |

創業しようと思ったきっかけ

平成28年から平成30年まで町役場のアドバイザーでもあった(株)電通の加形氏から、平成30年に「ゲストハウスをやりたいですね」と話があり、それから、現地を訪れ、地方創生として都市から離れている地方で宿泊事業をしたらどうなるかのシミュレーションをしようと考えました。

挑戦・学び

今回のような完全無人の形で、宿泊業の展開を行うのは初めての挑戦でした。当初、たくさんのお客さんが来られるとは思っていませんでしたが、実際には6~7割の方がインバウンドの人で、驚きでした。

創業支援を受けた感想

この事業を展開するには、金銭面的な支援も非常にありがたかったですが、それ以上に商工会や役場の方々が様々な相談に乗っていただき、そういった面での協力が良かったと感じています。

課題・今後の展開

現在は、コロナ禍で事業展開も難しいところではありますが、SNSなどといったツールを活用して、『来る理由づくり』や『周遊モビリティ』にも取り組んでいければ、それが、まち全体への好影響につながればよいと思っています。

この支援策を活用しました！

伴走型小規模事業者支援推進事業（実施：上市町商工会）

小規模事業者の事業の持続的発展を支援するため、小規模事業者による事業計画の作成及びその着実な実施を支援します。

上市町空き店舗活用等地域活性化事業費補助金（実施：上市町、上市町商工会）

中心市街地に位置する空き店舗等の解消による安心安全な住環境の確保及び買い物弱者の買い物利便性の維持向上を図るため、空き店舗等を活用した創業に要する経費に対し支援します。

- ①店舗改修に係る費用：補助率1/3、上限100万
- ②賃借料：補助率2/3、上限5万（1年目）・3万（2年目）

支援者の声

築100年を超える古民家を、インバウンド向け民泊施設として創業されるということで、下記内容を中心に協力させていただきました。

①資金繰り面でのアドバイス

創業当初は稼働状況が目標値に未達になることが想定されるため、賃借料補助金の活用や人件費等の固定費を低く抑えるなど、資金繰りに関する助言

②ターゲットへの有効な広報手段の提案

ターゲット層の要望に合わせた情報を、地元マスコミ（新聞社、テレビ、フリーペーパー）を活用し、効果的に発信する手法について提案
「美しい劔岳が仰げるゲストハウス」として観光客、町民に親しまれ、地域活性化につながっています。



上市町商工会
寺田 瑞穂

たてやま整体

代表者 高江 裕子

一人ひとりに合った施術で頼りにしてもらえる整体院に
～お年寄りやお子さん連れでも来院しやすい立地を空き店舗活用支援事業で実現～



★創業者概要

業種：整体
住所：富山県中新川郡立山町前沢1173-7
雇用者数：0人
創業：平成31年4月
電話番号：076-460-4645
HP：<https://tateyama-seitai.com/>

★事業概要

生まれ育った立山町で、痛みや症状の原因を根本から改善する整体院を経営しています。

全身のゆがみを正しながら身体の不調の原因を探し、施術だけでなくストレッチや歩き方指導など、改善のためのアドバイスもしています。

自らが経験した産後の骨盤のゆがみからくる痛み、その改善の手法を同じ悩みを抱えている方にお伝えしたいと思っています。



女性もリラックスできるような明るい内装に

★事業の強み・ポイント

女性整体師がおお客様の身体の不調や悩みに寄り添い、一人ひとりに合わせた丁寧な施術を行っています。立山町の中心部かつ駅前という好立地の空き店舗をリフォームし、女性や小さいお子さん連れでもリラックスできる環境を整えました。

創業年表

出来事

| | |
|-------|--|
| 2009年 | 富山県に帰郷し、会計事務所で働く |
| 2013年 | 産後の股関節の痛みを治療するためにいくつかの整体院に通う中で、日本伝統療法に出会い、整体師の道を歩むことを決意 日本伝統療法の先生に弟子入りし、技術を学ぶ |
| 2016年 | 個人事業主として開業 県内の療術院と業務委託契約を結び、経験を積む |
| 2019年 | 立山町中心市街地空き店舗活用支援事業補助金を活用し、立山町五百石に「たてやま整体」を開業 |

創業しようと思ったきっかけ

お客様の身体の悩みを解消し、健康で楽しく日々を過ごしてもらえるようにするため、より丁寧にお客様の悩みに寄り添うことができる、一人ひとりの状況に合った施術を目指した結果、開業を決意しました。

挑戦・学び

人の身体は奥深く、日々勉強の毎日です。身体の不調を根本から改善することはどうしても時間がかかってしまい、また、改善しても普段の生活の中でまたゆがんでしまうこともあるため、痛みや症状が出にくい身体になるようなアドバイスを心掛けています。

創業支援を受けた感想

膝や腰など歩くことに不安がある方にとって、通院のしやすさは重要な要素です。町の空き店舗活用支援を受けることによって、駅前のまちなかエリアという好立地の店舗を見つけることができ、改修費用も補助していただいたのでとても助かりました。

課題・今後の展開

これからもお客様の悩みに寄り添った施術を心掛け、地元の方々に頼りにしてもらえそうな整体院にしていきたいです。また、立山町が進めている電子地域通貨「たてぽ」にも参加しており、地域ぐるみのプロモーションも積極的に活用していきたいです。

この支援策を活用しました！

立山町中心市街地空き店舗活用支援事業補助金（実施：立山町）

町内の商業振興とまちなかの賑わい創出に向け、事業者が中心市街地に位置する空き店舗等を活用し、新たに開業した際の店舗改修費や備品購入費の一部を補助します。

（対象経費の1/3、上限額100万円）

支援者の声

立山町中心市街地空き店舗活用支援事業補助金は、中心市街地での出店を促進し、まちなかの賑わいを創出することを目的とした制度です。高江さんが開業された五百石駅周辺エリアは、公共交通機関が集約されていること、立山町の中心部であることから、町の活性化を図るには重要なエリアであり、本補助金をご活用いただいたことを嬉しく思います。

今後も多くの方に立山町中心市街地空き店舗活用支援事業補助金をご活用いただき、地域での雇用創出や活性化につなげていきたいです。創業を希望される方は、ぜひ一度ご相談ください。お待ちしております。



立山町 商工観光課
山田 春樹

株式会社IMATO

代表取締役 東海 勝久

現役漁師の経験を活かし、地域に根差した水産加工品を製造販売！
～ビジネスプランを磨き商品開発！支援機関の支援を活用してください！～



★創業者概要

業種：水産加工品製造販売
住所：富山県射水市本町3丁目1-6
雇用者数：2人
創業：平成30年4月
電話番号：0766-82-2226
HP：<https://imato.jp/>

★事業概要

当社では、現役漁師の知識と経験を活かし、様々な水産加工品を製造販売しております。

地域に根差し、主に富山湾で採れた旬の魚の本来の美味しさを全国の皆様に届けるため、日々、商品開発に取り組んでいます。全国の事業者様とのコラボレーション商品も開発しております。

このほか、海上タクシー運航も展開しており、内川遊覧または富山湾内を自由なコースでご案内いたします。



IMATO店舗

★事業の強み・ポイント

富山湾を知り尽くしている現役漁師であることを活かして企画・開発する各種水産加工品は、鮮魚とは違った美味しさをもたらすことができます。

創業年表

出来事

| | |
|------------|---|
| 1997年（22歳） | 興味があった漁師の道へ |
| 2016年 | 漁師仲間とブランドかはい「万葉かはい」の商標登録 |
| 2018年 | （株）IMATOを起業、平成30年度とやま起業未来塾修了、創業・ベンチャー挑戦応援事業活用 |
| 2019年 | 「越の干物」シリーズを商品化、令和元年度とやま起業未来塾修了 |
| 2020年 | 「越の干蟹」（ベニズワイガニ）を商品化 |

創業しようと思ったきっかけ

中学生の頃から、いずれ自分で事業を興したいと、いくつかの仕事を経験し、漁師の世界へ。経験を積む中で、鮮魚のみではなく干物のニーズに気づき、富山湾の美味しさを干物にして全国に届けたい！との想いで創業を決意しました。

挑戦・学び

漁師の世界から、独自の干物開発、企業経営・・・分からないことだらけの中、知人の薦めもあり、「とやま起業未来塾」へ入塾し、事業の基本を学ぶとともに志を同じくする良き仲間達との切磋琢磨により独自のビジネスプランを作り上げることができました。

創業支援を受けた感想

「とやま起業未来塾」の受講により不安が解消され、また、事業実行過程においても富山県よろず支援拠点の支援の元、創業者向けの助成金や、富山県食品研究所の活用サポート等、様々な面からの支援により事業をスタートできました。

課題・今後の展開

漁師との掛け持ちで時間が制約される中、また販売コストもかけられない中、「越の干物」シリーズの売上増を図るべく、特に観光客へのアピール増が課題です。周辺の観光地との連携はもとより、観光・運輸関連事業者との連携も視野に入れ、地道に販売活動を進めていきます。

この支援策を活用しました！

とやま起業未来塾（実施：富山県、（公財）富山県新世紀産業機構）

経済界の協力を得て、「起業」「新分野進出」「事業承継を契機とした新たな事業展開」を目指し、ものづくりや商業・サービス業など、「具体的なプラン」を持つ意欲ある人を支援します。

支援者の声

東海さんは2年連続の入塾を通じて、ビジネスプランをブラッシュアップさせるとともに、県内外の人脈も広がっていきました。

令和2年12月には、北陸新幹線グランクラスの提供メニューにも採用され、今後のさらなるご活躍を期待しています。



富山県新世紀産業機構
西守 哲朗

創業・ベンチャー挑戦応援事業（実施：（公財）富山県新世紀産業機構）

移住者が新規で創業した際の店舗の家賃や店舗改装費用を補助します。（対象経費の1/2、上限100万円。）

支援者の声

東海さんは当補助金を活用して、全国初となる蟹の干物の商品開発に取り組まれました。補助金採択後も富山県よろず支援拠点（当機構内）によく相談に来られ、看板商品の「かにぼし®」は北陸新幹線の車内販売に採用されるまでに。ご乗車の際はみなさんご賞味ください！



富山県新世紀産業機構
坂井 慎也

株式会社 Kanazawa Diamond

代表取締役 小林 和樹

ダイヤモンド半導体の技術を社会に還元する大学発ベンチャー
 ～専門家のアドバイスにより、ビジネスプランの実現可能性が劇的に向上！～



★創業者概要

業種：人工ダイヤモンドの製造・加工・販売

住所：石川県金沢市旭町2丁目20番22号

雇用者数：3人

創業：令和2年12月

電話番号：080-6745-5790

HP：<https://kanazawadiamond.co.jp/>

★事業概要

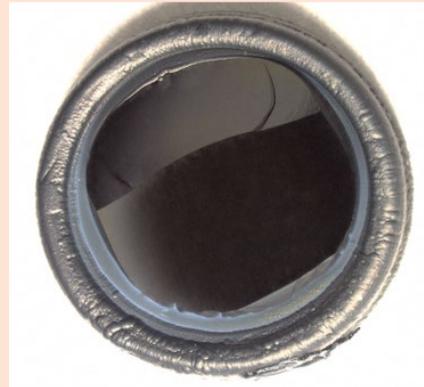
1. 人工ブラックダイヤモンド事業

金沢大学の研究室の技術を使って、高品質な黒いダイヤモンドを製造販売します。

世界に数個しかないと言われるダイヤモンドと同等のものを人工的に作り出します。

2. 半導体ダイヤモンド事業

1.の事業で得られた資金・技術・設備を使用して、半導体ダイヤモンドデバイスの製造を目指します。世界中の研究機関が研究を進めているものを、弊社にて社会実装できたらと思っています。



単結晶&黒色単一の人工ダイヤモンド
Jet-Black Diamond (現段階のサイズ)

★事業の強み・ポイント

ダイヤモンドの合成や加工に関する知識と技術が弊社の強みです。
 また、商品の強みは、現在流通している多結晶のブラックダイヤに比べて品質が均一で大粒のものを作成できると、表面を黒くしただけの既存の人工ダイヤと違い、芯まで真っ黒であることです。

創業年表

出来事

| | |
|----------|---|
| 2019年4月 | 金沢大学薄膜電子工学研究室に配属（現在も在籍中） 研究室の4人で事業考案 |
| 2019年11月 | 金沢大学アントレプレナーコンテスト 最優秀賞受賞 |
| 2020年8月 | 創業支援サポートデスクからの支援を受け始める |
| 2020年10月 | スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ2020 優秀起業家賞&学生賞受賞 |
| 2020年12月 | (株) Kanazawa Diamond設立 |

創業しようと思ったきっかけ

私の所属している薄膜電子工学研究室にて、偶然黒いダイヤモンドが作製され、需要がある事を発見しました。その後、宝石の製造事業を行うことで蓄積できるノウハウや資金を使用し、ダイヤモンドを用いた省エネな半導体デバイスの商品化につなげられると思い、創業を決意しました。

挑戦・学び

スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ2020にエントリーさせていただいたことをきっかけに、主催のISICO様が派遣する専門家の方からビジネスモデルキャッシュフローに関してアドバイスをいただきました。この学びをもとに「研究室の技術の産業化」を目指して挑戦していきます。

創業支援を受けた感想

起業に関して全くの素人でしたが、専門家の方々からのアドバイスにより、マネタイズがしっかりしたビジネスモデルを立案することができました。自分ひとりの力ではできることが限られており、そういった点で、様々な専門家に無料で相談できることは大変ありがたいことであると感じました。

課題・今後の展開

製造できるダイヤモンドが商品レベルではないので、品質向上や大型化を目指した研究開発を行っていきます。

また、宝石事業で結果を出した後、半導体としてのダイヤモンドの製品化も見据えて活動していきたいと思っています。

この支援策を活用しました！

創業支援サポートデスク（実施：（公財）石川県産業創出支援機構）

創業に係る基礎知識の助言や具体的な事業計画の作成指導など、創業や起業に関する総合的な支援窓口としてサポートを行っています。

支援者の声

創業に関する様々な課題や問題点をワンストップで支援する相談窓口を開設しています。小林さんは、ビジネスモデルの磨き上げ、事業計画の策定、資本政策などについて学ばれ、令和2年12月に法人設立に至りました。今後も継続的にサポートしていきたいと思っています。



石川県産業創出支援機構
新事業支援課 西村 拓也

スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ2020 （実施：（公財）石川県産業創出支援機構）

石川県内で事業化されるユニークで有望なビジネスプランを全国から募集し、認定者に対し、事業化に係る経費を補助します。
（最優秀起業家賞 1名 最大600万円、優秀起業家賞 2名 最大200万円）

支援者の声

小林さんは、専門的な知識・技術の事業化について、強い信念のもと応募され、最終審査会に向けた事業計画のブラッシュアップについて、専門家とともに支援させていただき、現役の学生として初の優秀起業家賞を受賞されました。（学生賞同時受賞）

わんこと一緒に泊まれる宿 旅宿 やす田

代表 安田 和弘

ななお創業応援カルテットの支援を受けて実現した「移住×創業」
～犬好きの人が気軽に観光できる拠点の宿を作りたい！熱い思いで創業！～



★創業者概要

業種：宿泊業
住所：石川県七尾市中島町河崎又1149-1
創業：平成31年4月
電話番号：0767-66-0299
HP：<https://notoyasuda.eyado.net/>



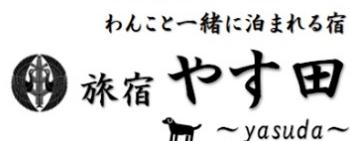
★事業概要

2019年1月に新潟市から移住し、同年4月に「旅宿 やす田」をオープンしました。以前、祖父母が住んでいた築70年の古民家をリノベーションしているため、昭和時代の風情をお楽しみいただけます。

わんちゃんと一緒に田舎でくつろぎながら色々な旅をプランニングできるゲストハウスのような宿です。

行き届いたおもてなしを第一に考え、限定2部屋としています。

※2021年より、1日1組で営業しております。1組のみでご利用いただけるため、不安なくゆっくりとお過ごしいただけます。



施設脇にはドッグランスペースも併設しております。

★事業の強み・ポイント

大切な家族の一員であるわんちゃんと一緒に、自然いっぱいの能登で心と体をリフレッシュできます。

創業年表

出来事

| | |
|----------|---------------------------|
| 2018年5月 | 創業を考え始め、ななお創業応援カルテットへ相談 |
| 2018年7月 | 新潟と石川を何度も往復しながら、創業塾を受講 |
| 2018年11月 | 七尾市スタートアップ事業補助金に採択 |
| 2019年1月 | 新潟市から七尾市へ移住 |
| 2019年4月 | わんこと一緒に泊まれる宿 旅宿 やす田 オープン！ |

創業しようと思ったきっかけ

30年以上空き家となっていた妻の祖父母の実家に訪れるたびに、現在は再現することのできない古民家の良さを感じていました。その実家が徐々に老朽化して、朽ちていくのをどうにかしたいという思いから、愛着が湧いてきていたこの土地に移住してゲストハウスを始めてみたらワクワクするなぁと思ったのがきっかけでした。

挑戦・学び

前職がサラリーマンだった私は、創業計画書など見たこともなかったのですが、創業セミナーに参加し、先輩創業者との交流や講師の指導もあり、しっかりと移住から創業までフォローをいただきました。

創業支援を受けた感想

創業計画書の指導は、最初は厳しかったですが、温かいフォローのおかげで、新潟にいるときから準備を進め、創業まで漕ぎ着けることが出来ました。おかげで七尾市のスタートアップ事業という補助金も採択していただき、わずかですが余裕がある創業が可能となりました。

課題・今後の展開

犬連れで行ける観光地の情報を収集するため、休日はあちこちに出かけています。魅力的な場所をもっと開拓して、ペットと一緒に楽しめるオリジナルの観光コースを考案し、今後増え続けるであろうペット連れ旅行者へ頼れる道しるべを築いていきたいです。

この支援策を活用しました！

移住者向け創業塾（実施：ななお創業応援カルテット）

創業に必要な「経営」「財務」「人材育成」「販売方法」をテーマに用いた専門家による座学の他、個別事業計画のブラッシュアップを行います。

※「ななお創業応援カルテット」：七尾商工会議所、能登鹿北商工会、のと共栄信用金庫、日本政策金融公庫、七尾市が連携し、各機関が有する支援メニュー等の情報共有を行い、創業支援の体制を強化しています。

支援者の声

安田さん夫妻には、ご出身の新潟からの来市に合わせて個別の創業塾を提供させていただきました。特に事業計画のブラッシュアップを一緒に行き、資金調達の相談も同時にお受けしたことで、遠方からの創業準備でしたが比較的効率よく進めていけたと思います。

開業後もたくさんのご家族とワンちゃんが宿を利用されているようで交流人口の拡大につながっています。



七尾商工会議所
中村 史人

九谷もんよう

代表 塚林 真理

九谷焼を幅広い世代へ！経験を生かして夢の第一歩を！

～相談窓口や創業支援機関の活用が創業の近道、相談することで新しい視点を～



★創業者概要

業種：九谷焼関連商品の企画・制作・販売

住所：石川県小松市国府台1丁目180

雇用者数：0人

創業：平成30年11月

電話番号：090-9444-7275

HP：<https://www.kutanimonyo.com/>

★事業概要

五彩が織りなす「九谷焼」を、幅広い年代の方にも抵抗なく受け入れられるものとして、若い方にブームとなっている「マスキングテープ」に着目し、気軽に使ってもらうことを重視して作成しています。

「九谷もんよう」のマスキングテープは、九谷焼の鮮やかな色合いを気兼ねなく日常の暮らしでご利用頂ける商品で、手ごろな価格となっており、県内各地の小売店やネット通販でもお買い求めいただけます。

また、ミニノート等のグッズ販売や九谷焼関連イベントにも積極参加しています。



大胆で美しい九谷の魅力を、身近な雑貨でカジュアルに。

★事業の強み・ポイント

自身の経験を活かし、企画・制作・販売までを行っています。

「かさばらない」「壊れない」「お手頃」「鮮やかでおしゃれ」といった特徴があり、お好みに合わせて気軽にお使いいただけます。全く特性の異なる品物の組み合わせにより、新しい客層の開拓につながっているのではないかと思います。

創業年表

出来事

| | |
|----------|---------------------------------|
| 2015年 | 石川県立九谷焼技術研修所入学。九谷焼の成型と上絵の技術を学ぶ |
| 2018年 | 同所特別聴講生として在籍。九谷焼のPR方法について研鑽を深める |
| 2018年9月 | こまつ創業塾受講。創業に必要な具体的手続き、ビジネスプラン整理 |
| 2018年11月 | 九谷もんようを創業。県内各地での販売を開始 |
| 2019年10月 | 「小松ブランド新商品等販路開拓支援事業」の認定を受ける |

創業しようと思ったきっかけ

ありふれた存在だと思っていた九谷焼が、県外の方にはほとんど知られておらず、業界の縮小傾向からもこのままではいけないとの意識を常に持っており、九谷焼振興に最も貢献できるのが自身の経験や発想を活用した起業であるとの思いから、決断に至りました。

挑戦・学び

九谷焼の振興が起業の大きな動機でもあるため、「九谷もんよう」の取り組みを通じて産地の賑わいに少しでも貢献できればと思います。長い伝統を持つ九谷焼の知識を一層深め、また時代のトレンドを取り入れ新しい提案を今後も行っていきます。

創業支援を受けた感想

こまつ創業塾や相談窓口の活用はとても心強く創業の支えになったと思います。事業内容や目的などビジネスプランを何度も書いたことは、自身の考えを整理することにもなり、改めて創業に向けた気持ちを高めることになったと思います。

課題・今後の展開

移動制限や巣ごもり需要など、人々の行動様式が日々変化していますが、そのような中でも自身の取り組みを通じて九谷焼の振興、地元の活性化に少しでも貢献できればと考えております。創業したからこそできる機動力を活かして今後も活動を続けていきたいです。

この支援策を活用しました！

こまつ創業塾（実施：小松商工会議所）

ワークショップを中心とした実践的なカリキュラムで創業をサポート、受講後もこまつ創業支援ネットワークによる継続的フォローアップを実施します。

支援者の声

本商工会議所では、創業について学ぶ「創業塾」を開講しています。これまで、創業を目指す方、企業を受け継いだ方、改めて創業について学びたい方など、多くの方が受講されご好評をいただいております。

小松市が元気な企業でいっぱいになるよう、これからもお手伝いさせていただきます。



小松商工会議所
北川 禄彦

小松ブランド新製品等販路開拓支援事業（実施：小松市）

新製品販路開拓等に要する経費に対して補助金を交付します。

対象経費の3/4、上限 金賞：100万円、銀賞50万円、銅賞30万円

支援者の声

令和元年度には「小松ブランド」に認定されました。商品を購入された方に何うと、ご自身での普段づかいはもちろん、お土産やちょっとしたプレゼントとしてもよく使われているようです。

「九谷もんよう」の認知が高まることで、市内はもとより全国でも九谷焼の認知度が高まり、産地振興につながることを期待しています。



小松市 商工労働課
矢田 力也

株式会社奥能登元気プロジェクト

代表取締役 奥田 和也

奥能登の一次産業と福祉の事業を融合し、事業モデルを作り地域発展へ！
～事業を通じて奥能登を活性化し元気にする～



★創業者概要

業種：福祉事業・食品加工
住所：石川県輪島市里町1-6-1
雇用者数：7人
創業：平成30年9月
電話番号：0768-34-1350
HP：<https://okunoto-genki.com/>

★事業概要

輪島市里町に拠点を構え奥能登の2市2町のエリアに、地域の一次産業（農業・漁業・林業）との連携で六次産業化に取り組み（生産者が利益を生み出せる仕組みづくり）、地域の生産物の規格外品を活用し商品の開発を行っています。

- ・能登ヒバのチップの活用ノベルティグッズ（芳香・消臭効果のある香り袋）で入浴に使用する能登ヒバの香り袋の商品開発
- ・飲食店とのコラボで飲食店のメニューをレトルト加工し、お土産品の製造
- ・商品化の事例
輪島ふぐカレー、能登しいたけカレーなど



農福連携レトルトカレーシリーズ



輪島ふぐカレー盛り付けイメージ

★事業の強み・ポイント

障がい者の就労施設と食品の加工施設を運営しています。レトルトの窯を導入しており、地域の食材を活用したレトルト商品の開発・製造・販売に取り組んでいます。

地域の生産者の皆さんと連携を図りつつ販路を広げて、奥能登でのプチビジネス成功モデルを広めて若い人たちに就業先として選ばれる企業を増やしたいと思います。

創業年表

出来事

| | |
|----------|----------------------------------|
| 2007年12月 | (株) グッド・ケアの代表取締役に就任 |
| 2011年3月 | (株) 生きがい工房の代表取締役に就任 |
| 2018年9月 | (株) 奥能登元気プロジェクト設立 |
| 2018年10月 | 輪島市商業等活性化推進支援補助金申請・活用 空き家改装着手 |
| 2019年4月 | 障がい者就労施設 奥能登WORKSスタジオ事業開始 |
| 2020年6月 | レトルト機の導入 |

創業しようと思ったきっかけ

父親が輪島市門前町出身だったこともあり、人口が減り活気がなくなっている奥能登を何とかしたいと考え、奥能登で事業をして働く人を増やすことで奥能登を元気にしたいと思いました。

挑戦・学び

若い人たちが地元で働きたいと思える会社を作ることに取り組んでいます。金沢で働くのと同じかそれ以上の条件で働ける会社を作っていきたいと思います。

働く条件だけでなく、事業内容も生まれ育った地域に役立つもので、自分たちが考え開発した商品が、地域のお店でお土産品として並び、県外にも卸売りで販売していけたら、奥能登の良さをどんどん発信できるのではないかと、それができたら、世界農業遺産である奥能登の里山・里海で働く一次産業の方が稼げるようになり、後継者も生まれ育った奥能登で働いてくれるのではないかと考え、事業に取り組んでいます。

金沢・白山で会社を運営してきましたが、奥能登で事業を行う難しさを痛感しています。移動の問題・労働人口の問題など、いろいろ大変ではありますが、これからさらに加速しているいろんなことに取り組んで発信していこうと思います。

創業支援を受けた感想

福祉を母体とする事業所が一次産業と連携して商品の製造を行うことに対して、支援を受けイベント等の参加を通して地元の方々とのつながりを持てたことに感謝しています。

課題・今後の展開

もっと地元の方との連携を図り、みんなが潤う形で奥能登の商材を全国発信していきたいと考えており、魅力ある事業内容で、(株)奥能登元気プロジェクトを良い条件で働ける会社に成長させて、奥能登に人が戻ってくるような取り組みを地元企業の責任として頑張っていきたいと思います。

この支援策を活用しました！

輪島市商業等活性化推進支援制度（遊休施設利用促進事業）（実施：輪島市）

市内の空き店舗等を活用し、小売業、飲食業その他サービス業を営むものに対して補助金を交付することにより、地域商業の活性化と中小商業の振興を図ることを目的とします。

○支援を受けられる人

輪島市内の空き店舗、空き家等を活用し、新たに小売業、飲食業その他サービス業を営む方

○支援の内容

- | | |
|----------------------|----------------|
| ①お店の改修、備品等購入費用に対する支援 | 補助率1/4（上限30万円） |
| ②お店の購入費又は賃貸料に対する支援 | 補助率1/4（上限30万円） |
| ③お店の広告宣伝費に対する支援 | 補助率1/4（上限5万円） |

支援者の声

今回の創業は、農福連携に特化した障がい者就労移行支援事業所の開設となり、さまざまな連携が期待されております。

輪島市といたしましては、この支援事業をご活用いただくことにより、創業支援と同時に空き店舗等の解消や雇用の確保にも繋がると考えており、どんなことでもお気軽にご相談いただきたいと思います。



輪島市 漆器商工課
林 君洋

お菓子と珈琲 Souvenir (スーヴニール)

代表 堀内 彩

古民家を改装しお菓子と珈琲の店をオープン！

～物件探しから計画作成等、市の施策や商工会等の相談窓口を積極活用し、創業を準備～



★創業者概要

業種：菓子製造販売

住所：石川県白山市鶴来今町レ16

雇用者数：0人

創業：令和2年3月

電話番号：076-209-0637

HP：<https://www.souvenir-tsurugi.com/>

★事業概要

築70年以上の空き家を改修し、2020年9月にお菓子と珈琲の店「スーヴニール」をオープンさせました。

古民家を改装した温かみのある店内には、毎日手作りするショートケーキや焼き菓子、マフィンなどが並びます。ノスタルジックな雰囲気居心地よく、カフェスペースに長居されるお客様も少なくありません。

地元白山市のほか、金沢市や小松市等からもご来店があり、白山比咩神社参拝の休憩処としてもご利用いただいています。



★事業の強み・ポイント

「特別な日だけではなく、身近なおやつとして日々楽しんでもらいたいから」との思いから、素材や手作りにこだわり、素直な飽きの来ない味を追求しています。

創業年表

出来事

| | |
|-------------|---|
| 2010年 | 製菓専門学校を卒業後、ケーキ店で調理接客業務に従事（2015年退職） |
| 2016年 | 広告代理店（金沢市）にて営業業務に従事（2018年退職） |
| 2018年～2020年 | 開業を決意。市や商工会等、金融機関の支援を受けながら、計画作成や店舗物件探し、資金確保（融資）等の準備を進める |
| 2020年9月 | 「スーヴニール」をオープン |

創業しようと思ったきっかけ

元々は独立する予定はありませんでしたが、広告代理店勤務時代に、オリジナルのサービスでお客様を喜ばせている飲食店経営者の姿に刺激を受け、「私も、自分ができるお菓子でお客様を笑顔にしたい。もう一度お菓子を作ろう！」という想いで一念発起しました。

挑戦・学び

起業は分からないことばかりでした。知り合いの経営者や商工会の方などに教えていただきながら準備を進めました。資金を抑えるため、計画を何度も見直し、補助金制度なども活用しました。お店の壁は仲間にも協力してもらいながら自分たちで塗りました。

創業支援を受けた感想

創業は周りの方の支えや応援のおかげで叶いました。当初より店舗物件を探すことから自力での限界を感じ、また何をどのタイミングで準備してよいかも分からず、不安な気持ちでいっぱいでしたが、市や商工会等の担当者様のほか、資金調達では、信用金庫や保証協会の方にも親身になっていただきました。

課題・今後の展開

来店されるお客様の数は、天候等に左右されることが多く、まだまだ安定しません。今後は、バースデーケーキの販売強化のほか、通販商品の開発やお菓子づくり教室の開催にもチャレンジしていきたいと考えています。

この支援策を活用しました！

はくさん創業応援塾（実施：白山商工会議所）

創業に必要な経営、財務、人材育成、販路開拓などのセミナーと、創業までのフォローを行います。

支援者の声

はくさん創業応援塾では、創業計画の作成や補助金の活用方法を学ばれ、他の受講者とも積極的に意見交換をするなど、開業に向けての想いが伝わってきました。この度、無事に開業できたことを大変嬉しく思います。今後も地域に愛されるお店に発展していくことを期待しております。



白山商工会議所
池田 亮

白山市空き家改修補助金（実施：白山市）

白山市空き家バンクに登録されている物件の改修について、改修費の一部を補助します。（対象経費の1/2、上限50万円。）

支援者の声

鶴来の街並みに惹かれ、この地にご自分のお店を出したいと決意され開店となりました。古い民家の改修にご自身も携わり、素敵に仕上げたお店は、1つ1つのお菓子同様、愛着たっぷりだと思えます。

今後ますますのご活躍を応援しています。



白山市 定住支援課
東 雅宏

BROTRUF Bio-Bäckerei

代表者 池見 藍

体にも地球にもやさしい、毎日食べたいドイツパンの店

～ドイツで修業した「本場の味」を地元・能美で～



★創業者概要

業種：パン製造・販売

住所：石川県能美市松が岡5-29

雇用者数：1人

創業：令和元年12月

電話番号：0761-48-4679

Instagram：

https://www.instagram.com/a_backhaus/

★事業概要

生まれ故郷の石川県能美市で、本格的なドイツパンの店を開業しました。オーガニックの小麦とシンプルな素材で作るパンは、小麦そのものの味と香りを楽しめて、味わい深く、飽きることはありません。

お店ではドイツパンに合う、オーガニックのスープを始め、ジャムやピーナツバター、紅茶なども販売しています。

パンのおいしさと環境を大切にする気持ちを広めていきたいです。



お店は緑豊かで閑静な住宅街にあります

★事業の強み・ポイント

ドイツで3年間オーガニック素材を使うパン作りを学び、パン職人の国家資格を取得。Instagramでパンのおいしい食べ方などをドイツ語も交えて情報発信しています！

創業年表

出来事

| | |
|-------------|--|
| 2012年～2014年 | 大学を卒業し、メーカーで3年営業職に就く |
| 2015年～2017年 | ドイツ・バートフィルベルのパン屋「ドッテンフェルダーホフ」で修業 |
| 2017年～2018年 | ドイツ・フランクフルトのパン屋「デニングー」で修業、帰国 |
| 2018年～ | 能美市商工会の「創業塾」を受講。アルバイトで開業資金を準備 |
| 2019年 | 能美市創業支援補助金を利用し「BROTRUF Bio-Bäckerei」開業 |

創業しようと思ったきっかけ

ドイツパンの魅力を伝えたいということと、オーガニックの製品をつくり、販売することで自分たちの身近な自然環境やその保護についてより深く考えるきっかけになればいいと思いました。

挑戦・学び

オリジナルパン袋を販売し、売上金を動物保護活動に寄付させていただいています。未来のために今ある自然環境を守り、大切に人が増えるよう、努力します。

創業支援を受けた感想

スタート時には莫大なお金が必要になるので、創業支援補助金の制度は大変助かりました。

課題・今後の展開

新型コロナウイルス感染拡大を機にパンの通販を始めたところ、関東、九州、北海道など全国からご注文をいただきました。地元のオーガニック食材である国造ゆずを使用してシュトレンや小型のパンも焼いています。地元に限らず全国に能美市の良さを伝えられたと思います。

この支援策を活用しました！

創業塾（実施：能美市商工会）

能美市で創業を目指す方、創業間もない方、創業に関心のある方を対象に、経営に関する基本的知識や支援施策などをわかりやすく説明します。

支援者の声

池見さんがドイツで修行している間、ご家族が創業塾を受講されました。創業塾は創業計画の立て方から、経営、財務・人材、販路開拓などのカリキュラムがありますが、すべて受講され、熱心にメモをとられていました。



能美市商工会
山下 貴広

能美市創業支援補助金（実施：能美市）

能美市内で対象業種を新たに創業される方に対し、創業に係る経費の1/2、最大50万円を補助します。※加算措置もあります。

支援者の声

池見さんは、最初にご相談にいらっしゃった時から開業イメージをしっかり持ち、事業計画も自身の強みやセールスポイントを的確に分析されてきました。能美市は、創業時の初期投資を支援する補助金や市HPの創業事例紹介などを通じて、池見さんの創業を応援させていただきました。



能美市 商工課
中西 舞

あけぼの接骨院・整体院

代表 橋本 大希

身体を根本から改善し、体調を整える施術メニューを提供！

～創業塾の受講と支援機関によるフォローアップでスムーズな開業と事業安定化を実現～



★創業者概要

業種：サービス業（接骨院）

住所：石川県河北郡津幡町加賀爪木403

雇用者数：0人

創業：平成31年2月

電話番号：076-254-6833

HP：<https://t-akebono.jp/>

★事業概要

地元・津幡町にて開業した接骨院・整体院で、「慢性的な肩こり」「ケガ」などの痛みの改善治療に加え、「身体の歪み改善」「筋力アップ」など身体を根本から改善して体調を整える施術メニューを提供しています。

お客様の半数超が30～40代の女性であり、「冷え性」「産後の骨盤矯正」に悩む方も多く、そのようなお悩みを解消するためのアドバイスもさせていただきます。

施術メニューのほか、自宅で手軽にできるストレッチ・体操等の指導や日常生活をサポートする商品も販売しています。



事業所の内観（施術ルーム）

★事業の強み・ポイント

「10年以上リハビリに従事した施術力・ノウハウ」と「時間をかけた丁寧な施術」でお客様からは「感動した！」と好評をいただいています。また、代表は30代で元気の良さとお話しやすさを売りにしており、若年層の方でも気軽に来院いただけます。

創業年表

出来事

2010年

専門学校を卒業後、柔道整復師の資格を取得

以後、開業まで医院等3ヶ所にてリハビリを担当

2018年

津幡町商工会が主催する「つばた創業塾」を受講

2019年

あけぼの接骨院・整体院を開業

津幡町産業創出支援補助金を利用

創業しようと思ったきっかけ

すでに津幡町で接骨院を開業していた叔父の存在もあり、柔道整復師の国家資格を取得後は「いずれは地元の津幡町で接骨院を開業したい」と考えていました。

挑戦・学び

創業時に相談した商工会の勧めで創業塾を受講し、グループワークを通じて他受講者と悩みや考え方を共有・吸収でき、大変参考になりました。開業後は、自身でマーケティングセミナーを受講するなど、収益を維持・拡大するため学びを継続しています。

創業支援を受けた感想

創業に関する諸手続きや資金調達、創業計画書の記載方法などを一通り学んだことで、漠然とした不安が解消されてやるべきことが明確になりました。ビジネスプラン作成のほか、開業後の販路開拓手法も学んだおかげで、事業を順調にスタートできました。

課題・今後の展開

今後、自身のスキルやノウハウを活かして1人でも多くの方に「身体の調子が良くなった！」と言ってもらえるよう、施術メニューの拡充やイベント開催などを企画・検討し、お客様に提案していきます。

この支援策を活用しました！

津幡町産業創出支援補助金（実施：津幡町）

町内において新たな事業を開始する際に、創業者向け融資を受けた事業者に対し、融資として実行された額の2分の1（限度額50万円）、事業所賃借料の2分の1（限度額5万円。上限2年間）を補助します。

支援者の声

橋本さんは、お客様一人ひとりに合わせた丁寧なカウンセリング、日常生活をより快適にやる気あふれる体作りをテーマに施術されており、セルフケアも確りサポートされています。

今後も地域に根差した接骨院・整体院となることを期待しています。



津幡町 産業振興課
奥村 利勝

つばた創業塾（実施：津幡町商工会）

創業を目指す方、創業されて間もない方、創業に関心のある方に向けて、「創業の準備」「事業計画の策定」「開業後の事業安定化」を分かりやすく講義し、皆様の悩みや課題の解決を図ります。

支援者の声

セミナー受講後も適宜フォローアップを行い、創業計画の策定や開業資金調達の支援をしました。開業後も、収益のモニタリングや各種支援メニューの利活用を促すなど、伴走支援を継続しています。



津幡町商工会
林 知宏

犬猫介護ホーム&ホテル Rocco

代表者 輪島 千華

動物と飼い主への“想い”だけではビジネスにならない

～支援を受けてビジネスとのバランスを学び、創業を決意することができました～



★創業者概要

業種：動物介護、ペットホテル

住所：石川県河北郡内灘町字大根布9丁目6番地

雇用者数：0人

創業：令和2年10月

電話番号：090-8099-0835

e-mail：info@rocco-pet.com

HP：<https://www.rocco-pet.com/>

★事業概要

病気や怪我による体が不自由な状態や、老齢性の変化・認知機能の低下等により、専門的なお世話が必要となった動物に対し、訪問や預かりによる介護サポートを提供しています。

動物ごとのかかりつけ獣医師と連携をとり、特別なお世話などの適切な対応を獣医師の指示の元で行っています。

飼い主の方のリフレッシュや仕事で日中の様子を見ることができない時、最期の時間をご自宅でご家族と過ごしていただくためのターミナルケア等に活用していただき、動物と飼い主の幸せな暮らしのサポートを行います。



健康な動物の預かりも可能です

★事業の強み・ポイント

12年間、動物病院で診察や手術、リハビリ等の業務に携わってきた経験を活かし、動物と飼い主に寄り添ったサービスを提供しています。

自宅併設の施設なので、夜間も安心して預けていただけます。

創業年表

出来事

| | |
|-------|----------------------------------|
| 幼少期～ | 犬、猫、ハムスター、うさぎ、うずら等様々な動物と暮らす |
| 2004年 | 専門学校にて動物の看護、行動学等について学ぶ |
| 2007年 | 動物病院で12年間勤務 |
| 2019年 | うちなだ創業塾2019を受講、ワンストップ相談窓口によるフォロー |
| 2020年 | 犬猫介護ホーム&ホテル Rocco 創業 |

創業しようと思ったきっかけ

動物病院に勤務していた当時、ペットホテルでは、年齢制限や麻痺等のある動物の場合、預かることができない施設が多いことや、専門的な動物介護サービスを必要とし、困っている方も多くいるのではないかと感じていました。また、自分自身、動物や飼い主ともっと深く関わりたいという思いもあり、同様の施設がないのであれば自分でやろうと思いました。

挑戦・学び

動物の医療・介護に関する知識は豊富ですが、ビジネスに関する知識は乏しかったため、うちなだ創業塾やワンストップ相談窓口を活用しながら日々学習し、補っています。まだまだ業界自体が珍しいため、手探りの状態です。

創業支援を受けた感想

何も分からなかった私に、親身になって相談に乗っていただき、とても心強く感じました。また、最初は経営は難しいかと思っていましたが、創業塾を受講し、「頑張れそうだ」と感じる事ができたことで、創業を決意することができ、家族の理解も得ることができました。同年代の女性や、同じペット業界の塾生もおり、仲間もできたことで勇気を持つこともできました。

課題・今後の展開

サービスの対象が高齢の動物であることが多く、お別れの機会も多い仕事であり、常に新規のお客様を意識して営業もしなければいけません。まずは、動物の介護サービスというものがあるということ相談会などの開催を通じてPRしていきたいです。

将来は、人間の介護サービスとも連携し、お年寄りと暮らす動物のサポート事業も行いたいと考えています。

この支援策を活用しました！

うちなだ創業塾（実施：内灘町商工会、内灘町、石川県中小企業診断士会）

石川県中小企業診断士会と連携し、経営に関する基礎知識や具体的な創業時の事業（資金）計画の作成支援、修了後のフォローを行います。

支援者の声

「夢実現のための道標がほしい」「創業したいが不安・・・」という方を対象に、各専門分野の方々の力をお借りして開催しています。

コロナ禍を意識した内容や创业者の体験談など受講しやすいよう毎年工夫しながら実施しています。



内灘町商工会
経営指導員
小澤 文誉

創業ワンストップ相談窓口（実施：内灘町商工会）

各支援機関からの创业者の情報を集約し、創業計画、各種手続き、資金調達等、創業時の課題解決に向けた相談対応や、創業後のフォロー等を行います。

支援者の声

創業時に検討が必要となる課題について支援を実施し、特に初期投資の負担軽減には持続化補助金の活用を勧め、経営計画の精度向上に努めました。輪島さんの強みは、動物介護・医療に関する専門性と飼い主と動物への深い愛情です。その他の経営面でのサポートは今後もしっかりと行っていきたいです。



内灘町商工会
経営指導員
木村 智之

Salon&Shop N

代表 山本 直子

自宅でクラフト教室を開業！私に合った創業…能登に癒しを
 ～創業支援制度を活用！移住・自宅開業で叶った…介護・家事・仕事のバランス～



★創業者概要

業種：クラフト教室

住所：石川県鹿島郡中能登町金丸ノ-50-乙

雇用者数：0人

創業：平成30年7月

電話番号：090-4250-0827

Instagram：<https://www.instagram.com/salonshopn/>

★事業概要

プリザーブドフラワーやドライフラワーを使った手作りキャンドルやハーバリウムの販売と教室を中心に活動しています。

地域で開催されるイベントにも積極的に参加し、物販や体験教室を行っています。

クラフト教室や商品を通して家事や育児に追われる女性たちに、癒しの提供ができるよう心がけています。



イベントでお客様が作られたアロマボタニカルキャンドル

★事業の強み・ポイント

子供連れでも安心して来店できるよう、1組ずつの予約制で周りを気にせずゆっくりと趣味の時間を楽しんでいただける空間作りをしています。

創業年表

出来事

| | |
|----------|---|
| 2017年7月 | 結婚を機に（夫の祖父の介護が必要から）夫の実家である中能登町に移住 |
| 2018年1月～ | 「なかのと桜まつり」や「道の駅・織姫の里なかのと」など七尾鹿島周辺で行われるイベントに試験的に出店を始める |
| 2018年3月 | 商工会に創業相談 |
| 2018年7月 | 中能登町創業支援補助金を利用して母屋を改装し、創業 |
| 2018年11月 | 創業セミナーを受講、創業後に必要な知識を習得 |

創業しようと思ったきっかけ

移居前、日々の仕事で疲れた心と身体を休日に教室へ通うことで癒されていました。その時にいくつかの資格を取得していたこともあり、自身の経験をこの地域の女性にも提供したいと思い近所で話したところ、創業補助金の事を教えてもらい、商工会へ相談・創業しました。

挑戦・学び

創業後も気になっているクラフトの資格は、近隣で資格講座を行っている教室が無かったため、以前通っていた愛知県の教室まで足を運び資格を取得し、教室のメニューを増やしました。また、商工会で開催された「創業セミナー」に参加し、経営について学びました。

創業支援を受けた感想

補助金について無知でしたが、商工会職員の手を借りて無事に申請することができました。また、ポロポロになり使われていなかった母屋2階のリフォームには資金が掛かりましたが、創業補助金のおかげで快適にレッスンができる環境になりました。

課題・今後の展開

今後はクラフト教室を続けながら、生活に直結するような事業にチャレンジしてみたいです。そして、事業を通しこの町に癒しと元気を提供できるように頑張りたいです。

この支援策を活用しました！

中能登町創業支援補助金（実施：中能登町）

町内で新規創業する個人事業主の方を対象に、事業所新設に係る新築費又は増改築費、設備工事費、備品購入費、外構工事費に対し、補助金を交付します。

支援者の声

山本さんは、県外から移住し創業するということで、地域に新たな活力を生み出す創業事例であったと思います。中能登町企画課では移住者の方が自分らしく働けて、安心して子育てができるよう、創業・移住・子育てを一貫して支援しています。



中能登町 企画課
高津 丞

創業セミナー、個別支援（実施：中能登町商工会）

創業を目指す方々を様々な角度からサポートし、創業後も伴走します。

支援者の声

創業セミナーをきっかけに、創業後もホームページの作成や記帳方法など、支援者の立場からできる限りのサポートを実施しました。

商工会青年部などの各種団体で、地域活性化に向けた様々な活動に積極的に取り組んでいる山本さんを、引き続きサポートしていきます。



中能登町商工会
高田 圭一朗

高級食パン専門店 麦にシャララ♪

代表取締役 府中 広美

ベーカリープロデューサーが手掛ける味を地元・能登から

～ 専門家や創業塾などの支援を受けて一歩踏み出す勇気を！！～



★創業者概要

業種：食パン専門店

住所：石川県能登町字宇出津新港1丁目23番地

雇用者数：12人

創業：令和2年12月

電話番号：0768-84-5250

HP：<https://mugi-ni-shalala.com/>

★事業概要

「思わず飛び跳ねたくなる様な美味しい食パンを食べて毎日の暮らしを元気にチャームングに」をコンセプトに宇出津を中心とした近隣の方をターゲットにした高級食パン専門店です。地元能登町の小木で作られた「能登の塩」や北海道の花々から採れる蜂蜜を使用することで、自然そのままの味わいで素材を引き立てております。



店舗外観

【主力商品】

- 朝のフルーツ…キメが細かく耳まで薄いコクと甘みが口に広がる人気のパンです
- 葡萄畑の贈りもの…大粒のサンマスカットレーズンをたっぷり生地につめこんだパンです
- サンドイッチ…カツ、たまご、ミックスの種類があります

★事業の強み・ポイント

近くにスーパーマーケットやホームセンターなど、人が集う施設があり好立地です。主婦層を主なターゲットにしながら、出勤時及び帰宅時に朝食用としてお買い求めいただけることが強みです。

創業年表

出来事

| | |
|----------|--|
| 2019年7月 | イカ釣り業に携わっていた亭主が急逝し、業態転換を考え始める |
| 2020年9月 | 能登町創業・継承支援事業補助金の採択を受ける補助金を活用し、店舗完成に向けた準備を始める |
| 2020年10月 | 創業塾を受講（10月～11月 全4回） |
| 2020年11月 | 店舗完成 |
| 2020年12月 | 高級食パン専門店 麦にシャララ♪ オープン |

創業しようと思ったきっかけ

令和元年7月に遠洋漁業（イカ釣り）を営んでいた府中水産（株）の代表である主人が急逝し、漁業を継続できなくなりました。そのような中で、なんとか会社存続の道がないかと模索していたところ、メディアでジャパンベーカリーマーケティング（株）のベーカリープロデューサー岸本さんの存在を知り「パンで街を元気にする」というコンセプトに共鳴を受け、元々パンが大好きだったこともあり、業種転換に舵をきり、開業を決意しました。

挑戦・学び

開業に向けての準備をする中で、ベーカリープロデューサーの岸本さんに依頼し、お任せしました。創業に関するノウハウは、町商工会主催の創業塾を受講しました。

創業支援を受けた感想

創業するにあたり、のと創業応援ネットワーク（町商工会）が実施する創業塾に参加し、相談員の方からアドバイスを受けました。とても親身に対応していただき、無事オープンすることができました。

課題・今後の展開

地元では、知名度が徐々に上がってきています。お客様から口コミでPRしてもらえようという関係づくりをしていきたいです。また、イートインスペースを有効活用してもらい、引き続き、話題作りや情報発信を行っていきます。

この支援策を活用しました！

創業塾（実施：のと創業応援ネットワーク）

創業に必要な「経営」・「販路開拓」・「人材育成」・「財務」をテーマに専門家による講座の他、事業計画のブラッシュアップを行います。

【のと創業応援ネットワーク】町商工会、民間金融機関、金沢大学、日本政策金融公庫、町等が連携し、創業者の発掘や育成を行い、創業支援体制を強化しています。

支援者の声

府中さんは、当会で開催した創業塾全4回を受講され、着実に創業の準備をされました。塾の受講から1カ月という短期間で創業された行動力はすばらしいと思います。



能登町商工会
創業担当 向口 宏

能登町創業・継承支援事業補助金（実施：能登町）

これから創業する人、先代から事業を継承し、事業を拡大又は業態転換する方に補助対象経費の1/2、300万円を上限に補助します。

支援者の声

能登町創業・継承支援事業補助金は、創業時に1/2の補助を行うとともに、1年あたり10万円を限度に融資を受けた利息の3年間（36回）分の支援を行うことで、創業後のフォローも行っていくますので、府中さんには、ぜひこれからの能登町を盛り上げる中心となっていただきたいと思います。



能登町 ふるさと振興課
創業担当 本井 敬

ケイ・エム・スクエア合同会社

代表社員 村岡 悟

職人技にサイエンスの目を当て効果実証！食用油劣化抑制装置を開発・販売！
～インキュベーション施設を活用し石川県立大学と共同研究。アイデアをビジネスに！～



★創業者概要

業種：製造業

住所：石川県野々市市末松三丁目570番地

(いしかわ大学連携インキュベータ内)

雇用者数：2人

創業：令和元年8月

電話番号：076-227-8351

★事業概要

「ミラクルフライ」の企画・研究開発・販売を行う会社として創業しました。「ミラクルフライ」とは、飲食店等で使用するフライヤーに外付けし、食用油を2倍長持ちさせる食用油劣化抑制装置です。

当社は、ミラクルフライにIoT機能を搭載させ、油の劣化度の自動測定機能によって油の交換時期を現場以外でも管理できる仕組みを構築し、「厨房の見える化」の実現に取り組んでいます。外食産業をはじめとした食品業界へ商品を展開しています。



ミラクルフライは、フライ槽中の電極から微弱な電磁波を発生させることで、食用油の劣化を抑制する装置です。

★事業の強み・ポイント

当社は、石川県内の大学の研究成果や技術連携により事業化を実現するための施設である「いしかわ大学連携インキュベータ（愛称：i-BIRD）」に入居しています。i-BIRD内にあるシェアラボ等を活用して石川県立大学等と共同研究を進め、ミラクルフライの効用を科学的に検証します。

創業年表

出来事

| | |
|---------|--|
| 1987年 | 鳥取大学大学院農学研究科修了後、民間企業へ入社 |
| 2019年8月 | ケイ・エム・スクエア（同） 創業 |
| 2020年9月 | i-BIRDに入居 |
| 2021年4月 | 石川県立大学大学院博士課程後期 (教授指導の下、食用油の交換指標のマトリクスの作成を研究) |

創業しようと思ったきっかけ

前職時代に食用油劣化抑制装置の商品化に成功していましたが、その効用について科学的根拠は確立されていませんでした。油の劣化度合いの判定アルゴリズムを作成し、IoT搭載の「ミラクルフライ」を開発することにより、誰でも確実にコスト削減できないかと考え、独立して事業化を図ろうと考えました。

挑戦・学び

本事業を通じて、外食産業・食品加工業界の業態に見合った油の交換指標を設け、適切なタイミングでの油交換を促し、適切な油を使用することを浸透させることによって、コスト削減や食の安心・安全に貢献することを目指しています。

創業支援を受けた感想

i-BIRDには、インキュベーションマネージャーが常駐しており、公的機関の支援施策の紹介や大学研究者とのマッチング、経営に関する相談など、日ごろから様々な支援を受けることができます。

課題・今後の展開

劣化抑制装置の効果は食用油だけにとどまらず、あらゆる有機物に対し劣化抑制効果がある可能性があります。今後、石川県立大学、金沢大学などの研究機関との連携により、MILLASUSプロジェクトを立ち上げ、この技術のさらなる研究・開発・事業化を推進し、次世代型の冷蔵冷凍システムを開発する事で新たな「サプライ・フレッシュ・チェーン」を構築し、SDGsの実現を目指していききたいと思います。

この支援策を活用しました！

いしかわ大学連携インキュベータ（実施：（独）中小企業基盤整備機構北陸本部）

県内の大学から生み出された研究成果の活用や技術連携等による事業化のサポートをすることを目的に、中小機構北陸本部が県や市、大学と連携して運営する起業家育成のための賃貸施設で、インキュベーションマネージャーが様々な支援を行っています。

居室には、ウェットタイプ、ドライタイプ、試作ラボ、スモールオフィスがあり、共用スペースとして、セミナールーム、商談室等が無料で利用可能です。また、入居者が運営するシェアラボとモーションキャプチャースタジオもご利用いただけます。



支援者の声

入居支援、資金調達のための金融機関とのマッチング、大学との共同研究の支援等をさせていただきました。

今後、大学との連携によるプロジェクトを通じて、同社の持つ技術を普及させていくことでSDGsの実現を目指す旗手となっていただきたいと思います。



チーフ・インキュベーション・マネージャー
大西 直之



取組事例

とやまスタートアッププログラム in 東京

実施者：富山県

【協賛】北陸銀行、農林中央金庫、(株)インテック、
(株)J&J事業創造、富山第一銀行、北陸電力(株)
【協力】fabbit(株)

■取組内容

富山県では、地域活性化に向け東京23区等から移住して富山県内で起業した場合に最大300万円(移住支援金最大100万円+起業支援金最大200万円)を支給する制度を設けています。

この制度の活用に向け、富山県に移住し、起業、特にスタートアップを志す首都圏在住の方に向けて、都内で起業家育成プログラムを実施しています。

★ポイント・工夫

全国の自治体では初の取り組みとなる、起業と移住を併せて支援する起業家育成講座です。

★課題

プログラムの修了後も、継続的にバックアップしていきます。

★成果、今後の展開

1期19名、2期26名の修了生の方が起業準備中です。

■取組の背景・地域的特徴

県内産業の活性化を図るためには、起業家が生まれ、成長できる環境を構築し、移住者を含めた多様な人材による活発な創業を促進することが重要です。

そこで、県では、令和元年9月に全国の自治体では初となる、本県への移住・創業を希望する首都圏在住の若者を対象とした東京での起業家育成講座「とやまスタートアッププログラム in 東京」を開講しました。

【実施主体概要】 ※令和2年度時点

富山県
担当課：経営支援課
住所：富山市新総曲輪1番7号
電話番号：076-444-3247
HP：<https://www.pref.toyama.jp/>

支援担当者からのメッセージ

受講生の皆様には、鋭い感性や豊かな創造力でプランをぜひ実現させ、本県で大活躍されることを大いに期待しています。

創業支援策

- 人材育成支援
とやま起業未来塾、起業家との交流事業、
とやまスタートアッププログラム in 東京
- 資金面での支援
創業・ベンチャー挑戦応援事業、
若者・女性等スタートアップ支援事業、
移住者創業チャレンジ応援事業、創業支援資金(創業者枠)

創業者訪問ツアー

実施者：とやま呉西圏域

(高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市)

【共催】日本政策金融公庫、富山県よろず支援拠点、高岡商工会議所、氷見商工会議所、射水商工会議所、砺波商工会議所、高岡市商工会、射水市商工会、庄川町商工会、小矢部市商工会、南砺市商工会

■取組内容

富山県西部の6市で組織する「とやま呉西圏域（高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市）」では、創業を目指す方等を対象に、先輩創業者の事業所を訪問し、創業とはどういうものか、創業の現場から様々なことを学んでいただく創業者訪問ツアーを実施しました。



★ポイント・工夫

先輩創業者の事業所に直接訪問することにより、創業希望者に現場の生の声、空気を体感していただくことができ、創業意欲の向上につながっています。また、訪問ツアー中には、参加者同士の交流促進のための昼食会や創業支援の紹介も行っています。

★課題

先輩創業者の事業所規模により、参加者数が限られることが課題となっているため、コースを増やす等、実施方法を検討していきたいです。

★成果、今後の展開

創業を目指す方をはじめ、既に創業した方や、将来の選択肢として創業を考える学生等、幅広いニーズの方々に参加していただいています。

セミナー形式と比べて、話し手との距離を縮めることにより、活発なディスカッションの場につなげることができました。

(参加者の声) ※参加者アンケートより

空き家改修を考えていますが、現地を見ながら課題を知ることができて良かったです。
(30代女性、飲食業希望)

■ 取組の背景・地域的特徴

とやま呉西圏域は、富山県の中央部に位置する呉羽丘陵の西部、県内7大河川に数えられる庄川及び小矢部川流域並びにこれらの河川が注ぎ込む富山湾の沿岸部に広がる約1,500km²のエリアです。

この地域は、高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市及び南砺市の6市から構成され、人口は約44万人（平成27年国勢調査）、県内に占める人口割合の41.6%、面積割合の34.8%となっており、県庁所在地の富山市（人口約42万人、面積約1,300km²）とほぼ同規模の比較的コンパクトな圏域です。

圏域を構成する6市が持つそれぞれの個性・特性を活かし、圏域の発展に向けた新たな取り組みや、これまで進めてきた連携を更に深めることにより、圏域全体の経済成長や住民サービスの向上につなげることを目的として、様々な事業を実施しています。

支援担当者からのメッセージ

現地で先輩創業者の声を聞いていただくことにより、より具体的な創業イメージに繋がったと思います！
引き続き、圏域一体となって創業支援に取り組んでいきます！



高岡市 産業企画課
志村 昂史

【実施主体概要】



<とやま呉西圏域構成市>

高岡市 産業企画課
住所：富山県高岡市広小路7番50号
電話番号：0766-20-1395

射水市 商工企業立地課
住所：富山県射水市小島703番地
電話番号：0766-51-6675

氷見市 商工振興課
住所：富山県氷見市鞍川1060番地
電話番号：0766-74-8105

砺波市 商工観光課
住所：富山県砺波市栄町7番3号
電話番号：0763-33-1392

小矢部市 商工観光課
住所：富山県小矢部市本町1番1号
電話番号：0766-67-1760

南砺市 商工企業立地課
住所：富山県南砺市荒木1550番地
電話番号：0763-23-2018

とやま呉西圏域連携中枢都市圏情報発信サイト：<https://toyamagosei.jp/>

新規創業奨励金制度 創業融資保証料補助金制度

実施者：滑川市

【協力】滑川商工会議所、北陸銀行、富山第一銀行、富山銀行、
にいかわ信用金庫、アルプス農業協同組合、
日本政策金融公庫、北陸職業能力開発大学校、
アシシステム税理士法人、税理士法人すずかぜ

■取組内容

創業にかかる初期費用、また、初期投資資金の確保を支援するため、
市独自の支援制度を設けています。

○新規創業奨励金

市内での創業に際し、奨励金を交付します。

交付額：200,000円

交付要件：市の創業支援等事業計画の「特定創業支援等事業」による
支援を受け創業を行う方

○創業融資保証料補助金

市内で創業される方が、市内金融機関での融資を受ける際に富山県
信用保証協会に支払う信用保証料の一部を助成します。

助成額：創業融資保証料の3/5（上限額50,000円）

※個人事業主にあつては滑川市に居住していること、
法人にあつては市内に事業所を設置する必要があります。

★ポイント・工夫

業種を問わず、市内で創業を考えている方へ支援できるよう制度を創設しました。
また、創業者が特定創業支援等事業を受ける際、認定連携創業支援等事業者と情報を
共有し、必要な支援をスムーズに行えるよう体制を整えています。

★課題

制度の認知度を向上させるため、さらなる広報が必要です。

★成果、今後の展開

平成30年度から制度開始。

新規創業奨励金はH30年度4件、R1年度7件、R2年度3件

創業融資保証料補助金はH30年度1件、R1年度0件、R2年度2件

今後も制度を継続し幅広く創業を支援していきます。

(利用者の声)

開店の準備費用の一部に奨励金を活用することができて助かりました。

(30代女性、飲食業)

■ 取組の背景・地域の特徴

滑川市は富山湾に面した田園都市であり、かつては北陸街道の宿場町として栄え、近年では多くの大型企業が立地し、工業都市として発展しています。滑川の沖合いは世界的にも有名なホタルイカの生息地でもあり、その群游海面は特別天然記念物に指定され、春には世界で唯一の『ほたるいか海上観光』が実施されています。

本市の総合計画では、「ひとが元気」「まちが元気」「産業が元気」の3つの観点から元気に滑川を創造することを目的としています。

創業においては、飲食業・小売業で中心市街地の空き地空き家を活用した出店に際し、初期費用の助成をしていましたが、近年では、新たな創業支援策のニーズが増加し、幅広く市内での創業を支援するため、奨励金や保証料の助成制度を創設しました。



ほたるいか海上観光

支援担当者からのメッセージ

市内での創業をお考えであれば、まずはお気軽にご相談ください。

認定連携創業支援等事業者と共に創業のお手伝いをいたします。



滑川市イメージアップキャラクター キラリン

滑川市 商工水産課 商工労政係

【実施主体概要】

滑川市
担当課：商工水産課
住所：富山県滑川市寺家町104
電話番号：076-475-2111
HP：<https://www.city.namerikawa.toyama.jp/>

【富山県滑川市】 創業支援等事業計画の概要 (令和2年12月23日変更認定)

認定連携
創業支援等事業者

滑川商工会議所、北陸銀行、富山第一銀行、富山銀行、にいかわ信用金庫、アルプス農業協同組合、日本政策金融公庫、北陸職業能力開発大学校、アシシステム税理士法人、税理士法人すずかぜ

創業支援策

- ・ワンストップ相談窓口
- ・事業計画策定支援
- ・創業スクール、創業セミナー

創業カフェ～創業者間交流～

実施者：射水市、射水商工会議所、射水市商工会

【協力】富山県信用保証協会女性支援チーム「アイラーレ」、
日本政策金融公庫、ミライズIMIZU、
(公財) 富山県新世紀産業機構 等

■ 取組内容

創業を希望する方や創業直後の方などが、実際に創業した人（先輩創業者）のお店に集まり、行政や商工団体、支援機関等と気軽に相談したり、情報交換できる機会作りを行っています。



★ポイント・工夫

- ・カフェでお茶をするくらいの気軽さで、創業に関する悩みを共有したり、普段なかなか行きにくい、と言われがちな商工団体や金融機関等とも話することができます。
- ・実際に創業者のお店を訪れることで、創業者の話を直接聞くことができるだけではなく、新規店舗の周知も兼ねています。飲食店以外の店舗へは、軽食を持ち込んでいます。
- ・月に1回の開催を目指し、平日の夜、仕事が終わってからでも参加できるように、またお子さん連れでも大丈夫なように気軽な雰囲気づくりに努めています。学生や高齢者も含め、様々な世代の方をお待ちしています。

★課題

- ・「気軽に情報交換、相談できる場所」かつ「創業者間交流」を目指し実施していますが、コロナ禍での対面開催が難しく、オンラインでの開催が今後の課題です。

★成果、今後の展開

- ・創業者間で自然とビジネスマッチングが生まれたり、創業希望者であった方が実際に創業されたりしています。創業カフェは、創業者だけではなく意外と支援機関側からも必要とされており、コロナ対策を実施しながら継続していきたいと思えます。

(参加者の声)

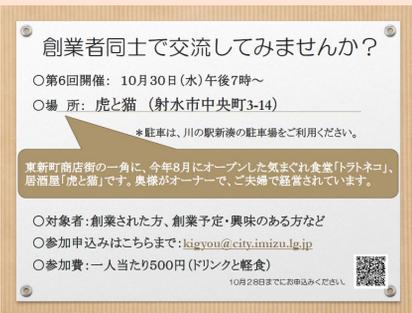
- ・創業者のリアルな体験談や、金融機関の方から「借入れは極力しない方がいい」といったような貴重なアドバイスが聴けました。(20代女性、小売業)
- ・もっと市内事業者にどんな人がいるのか知り、つながりたいです。
(40代男性、専門サービス業)

■ 取組の背景・地域的特徴



～創業者間交流～
創業カフェ
 おかえり！
 2020.10.29 (THU)
19:00 START!
 参加者募集中
 会場：髪と髪の毛の357日
 参加費 ¥500
 ご興味のある方は、お気軽にご参加ください。
 射水市 商工企業立地課 会場：射水市本町3丁目 4-5
 〒939-0292 射水市小島703
 TEL 0766-51-6675
 E-mail:kigyou@city.imizu.lg.jp

創業者は、中々身近に相談できる人がおらず、孤独になりがちであると言われていました。第2次射水市中小企業振興計画策定時に開催したワークショップでも、創業者間交流を促す交流の場の必要性が挙げられており、市内でより多くの創業者の創出、活性化を目指すため、令和元年度から実施しています。



創業者同士で交流してみませんか？
 ○第6回開催：10月30日(水)午後7時～
 ○場所：虎と猫（射水市中央町3-14）
 ＊駐車場は、川の駅新渡の駐車場をご利用ください。
 東新町商店街の一角に、今年8月にオープンした気まぐれ食堂「トラネコ」、居酒屋「虎と猫」です。奥様がオーナーで、ご夫婦で経営されています。
 ○対象者：創業された方、創業予定・興味のある方など
 ○参加申込みはこちらまで：kigyou@city.imizu.lg.jp
 ○参加費：一人当たり500円(ドリンクと軽食)
 10月28日までに申込みください。

共働きが多く、平日の営業時間中に支援機関になかなか行けない人でも、支援機関に気軽に相談できる機会として重宝してもらっているようです。

支援担当者からのメッセージ

創業希望者や創業直後の方にとって、不安や悩みを気軽に相談できて、創業者間の横のつながりが生まれるような機会になるよう、創業カフェを運営しています。

「創業」と構えずに、まずは気軽に創業カフェにお越しいただき、市内の「仲間」の雰囲気を感じて欲しいと思います。



射水市 商工企業立地課 主任 夏野 いつか

【実施主体概要】

射水市
 担当課：商工企業立地課
 住所：富山県射水市小島703番地
 電話番号：0766-51-6675
 HP：
<https://www.city.imizu.toyama.jp/>

射水商工会議所
 住所：富山県射水市本町二丁目10-30
 電話番号：0766-84-5110
 HP：<http://imizucci.jp/>

射水市商工会
 住所：富山県射水市戸破4200-11
 電話番号：0766-55-0072
 HP：<https://www.shokoren-toyama.or.jp/~imizu/>

【富山県射水市】創業支援等事業計画の概要（平成30年8月31日変更認定）

| | |
|------------------|--|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 射水商工会議所、射水市商工会 |
| 創業支援策 | 創業サポートセミナー、ワンストップ相談窓口、とやまエキスパートバンク事業、創業塾、専門家派遣、創業支援事業補助金、商店街等新規出店支援事業補助金 |

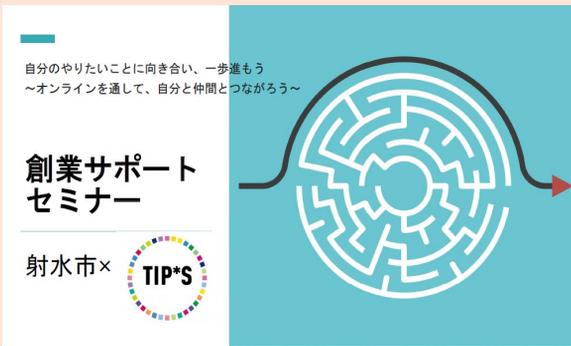
創業サポートセミナー

実施者：射水市、射水商工会議所、射水市商工会
(独) 中小企業基盤整備機構TIP*S

■ 取組内容

中小機構TIP*Sと連携し、創業希望者や創業直後の方などに対して、持続的な経営の核となる経営理念を、参加者間の対話を通じて改めてブラッシュアップしながら、座学では身に付かない困難に打ち勝つための考え方や参加者間で応援しあえる関係性を構築するセミナーを実施しています。

令和2年度は、コロナ禍のためオンラインで3回1クールで開催し、これまでオンラインを利用したことがない創業者にとっても、今後の必須ツールとなるオンラインに触れる機会となりました。



こんな人におすすめ！

- ・創業に関する仲間を作りたい方
- ・創業や新しいことをしたいと思っていて、相談したいと思うことがある方
- ・新しいことを始めようと思っているけど、まだ明確になっていない方
- ・創業や新しいことを具体的に一歩進めたいと考えている方

自分が大事にしていることは何か、本当に何をしたいのかに気づく

同じ意識を持つ人たちとの出会い、つながり

自分の新たなアクションを踏み出すきっかけ

【問い合わせ】
射水市 商工業立地課 射水市小島703番地
TEL:0766-51-6675 E-mail:kigyou@city.jmizu.lg.jp

【参加申込】①氏名、②やりたいと思っていること、
③このセミナーに申し込んだ理由、④このセミナーに期待することを
上記E-mailにてお申込みください。当日までに参加者にURLを送付します。

【開催日程】
①11月5日(木)
②11月19日(木)
③12月3日(木)
午後7時～9時頃を予定
参加無料
オンラインで実施します。
オンラインの使い方も、講座の中で説明しますので、初めての方もお気軽にどうぞ！

受講にあたり、オンライン設備にご不安のある方は、市までご相談ください。

★ポイント・工夫

・一方的に知識を吸収する講義やセミナーはたくさんありますが、「自分の想い」を「自分の言葉」で表現できる場、またそれを話せる機会はあまりないと思います。事業を継続していくために必要な思考力、人間力、表現力等を鍛えるために安心して自分のことを話せる場所の提供、それがTIP*Sのセミナーです。

・TIP*Sのファシリテーターの力を借りながら、創業者の想いを引き出すことはもちろん、支援機関側も事業者の魅力を引き出すテクニックを学ぶことができます。

★課題

・本来は対面で2クールの実施予定でしたが、コロナ禍においてオンラインで1クールのみの開催となりました。オンラインに慣れていない創業者にとっては、オンライン手法を勉強する良い機会にもなりましたので、今後は対面とオンラインの両面からセミナー開催を図っていきたいと思います。

★成果、今後の展開

・創業者間、支援機関の間で「やりたいことを応援しあえる関係性」を築くことができました。今後は、このセミナーに参加してくださった方の「横のつながり」を拡大していきたいと思います。

(参加者の声)

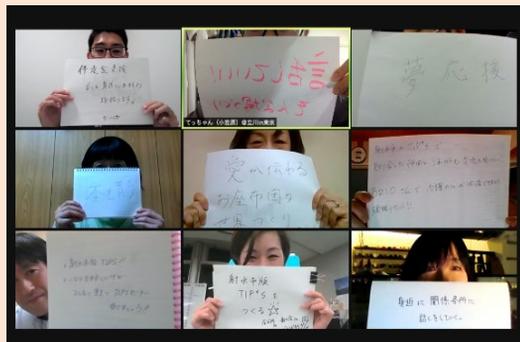
- ・自分の考えを表現する場は中々ないので貴重な機会でした。(40代女性、飲食業)
- ・やりたいことを応援しあえる関係性を築くことができました。(50代女性、介護事業)

■ 取組の背景・地域の特徴

創業後、事業を継続していくためには、いつでも初心に立ち返ることができる経営理念と、常に変化する社会に対応していく必要があります。特に、新型コロナウイルス感染症の影響で昨今の社会・経済の見通しが非常に不安定になっています。

射水市は、平成26年度に創業支援事業計画の認定を受け、平成29年度から市の創業支援事業補助金を新設し創業者支援を行っておりますが、創業者の増加だけではなく、創業者が事業を継続していくための支援も必要ということで本セミナーを開催しました。

経営改善や技術開発等は商工団体等や専門家によるサポートがあります。創業サポートセミナーでは、創業者も創業希望者も、まずは事業者自身の想いを再考する機会を作り、ピンチをチャンスに変える発想の転換やチャンスの活かし方などの考え方を身に付け、支えあう「仲間」とともに地域において持続的な経営を行っていただきたいとして実施する事業です。



支援担当者からのメッセージ

知識を得られるセミナーは各所で様々開催していますが、「変化に対応できる能力」は事業継続のために必須にも関わらず、鍛錬できる機会がありません。

創業される方は、みなさん「地域のために」と口を揃えて話してください。そうした思いをつなげる「仲間」と共に、事業者自らが事業を継続する強さと柔軟性を鍛える機会の提供を、今後も継続していきたいです。



射水市 商工企業立地課
主任 夏野 いつか

【実施主体概要】

射水市

担当課：商工企業立地課

住所：富山県射水市小島703番地

電話番号：0766-51-6675

HP：

<https://www.city.imizu.toyama.jp/>

射水商工会議所

住所：富山県射水市本町

二丁目10-30

電話番号：0766-84-5110

HP：<http://imizucci.jp/>

射水市商工会

住所：富山県射水市戸破4200-11

電話番号：0766-55-0072

HP：<https://www.shokoren-toyama.or.jp/~imizu/>

【富山県射水市】 [創業支援等事業計画の概要](#) (平成30年8月31日変更認定)

認定連携

創業支援等事業者

射水商工会議所、射水市商工会

創業支援策

創業サポートセミナー、ワンストップ窓口、
とやまエキスパートバンク事業、創業塾、専門家派遣、
創業支援事業補助金、商店街等新規出店支援事業補助金

■取組の背景・地域的特徴

入善町の人口は、少子高齢化を背景として平成2年の約30,000人をピークに年々減少を続けており、現在は24,075人（令和2年12月末）で、65歳以上が総人口に占める高齢化率については35.6%（令和2年3月末現在）と高い数値を示しています。

こうした中、経営者の高齢化も着実に進んできており、商工会員300事業所に対し、令和元年度に事業引継ぎセンターの協力により実施した事業承継に係るアンケート調査では、後継者がいないと回答した事業者が全体の62%、そのうち高齢などを理由に廃業を考えている事業者が54%という結果が得られました。

これを放置すれば、事業者の減少はもとより、地域経済の活力が失われる危機的状況へと進んでいくことから、円滑な事業承継の対策を講じると共に、新たな活力として創業者を生み出す事業についても積極的に取り組む必要があると考えています。

このような状況を背景に、関係機関と連携しながら新規創業者の掘り起こしに取り組み、地域経済の持続的な発展を目指しています。

支援担当者からのメッセージ

地域経済の活性化を図る上で、創業に伴う産業の新陳代謝は欠かせません。引退が近づいてきている高齢経営者が増えてきている中で、大切な地域資源である商工事業者を失わないためにも、町の新たな活力となる創業者を増やすことに努めたく思います。



入善町商工会 経営指導員
窪野 好美

【実施主体概要】

入善町商工会

住所：富山県下新川郡入善町入膳5232-5

電話番号：0765-72-0163

HP：<https://www.shokoren-toyama.or.jp/~nyuzen/>

【富山県入善町】 創業支援等事業計画の概要（平成30年8月31日変更認定）

認定連携
創業支援等事業者

入善町商工会、地元金融機関等、日本政策金融公庫、
北陸職業能力大学校、アシステム税理士法人

創業支援策

- ・ワンストップ相談窓口
- ・夢をカタチに 創業スクール
- ・新規創業者向けセミナー
- ・夢を叶える☆にいかわ創業スクール

朝日町商業等魅力アップ事業 〔起業応援事業〕

実施者：朝日町

■ 取組内容

町内商店の魅力の向上及び集客増、空き店舗の利活用等を目的に、町内において店舗を新築、又は町内にある既存の住宅を店舗に改装若しくは空き店舗等を改装し起業を行う事業者に対して補助金を交付します。

【制度概要】

○対象者

町内において店舗を新築、または町内にある既存の住宅を店舗に改装、若しくは空き店舗等を改装し、卸売業、小売業及びサービス業等の事業を営業する者。

○対象経費

起業に係る事業を行うために必要な店舗の取得、建築・改装工事、備品、広告宣伝費等及び店舗の賃借料。

○支援の内容

①店舗取得費、工事費、備品、広告宣伝費等
補助率1/2

※上限100万円。ただし、中心市街地で起業する場合は200万円

②店舗賃借料

月額賃借料の1/2

※上限5万円。最大3年間交付



空き家をリノベーションしたカフェ。商業等魅力アップ補助金の前身である『まちなか起業応援事業補助金(～H27)』を活用して起業。

★ポイント・工夫

- ・ 起業を検討している事業者への支援を行うとともに、町内への誘客及び空き家・空き店舗等の利活用の効果も見込めます。
- ・ 令和2年度より、対象者を『空き店舗等を改装して起業する事業者』から『新たに店舗を建築して起業する事業者』及び『既存住宅を店舗に改装して起業する事業者』とし、起業を検討している事業者への支援の拡充を図っています。

★課題

- ・ 当該補助金の主旨である「町内商店の魅力の向上」の判断が難しいケースがあります。（単なる“リフォーム相談”となる場合がある。）

★成果、今後の展開

- ・ 平成27年度までの『まちなか起業応援事業補助金』と、現行の『朝日町商業等魅力アップ事業補助金』を合わせて、令和元年度までに7件の交付実績があります。
- ・ 今後も商工会等と連携しながら、当該補助制度の周知を図ってまいります。（利用者の声）
- ・ 開業準備を進めていくうえで予定外の出費が増えたので、この補助金の制度があり、とても助かりました。（40代女性、飲食業）

■取組の背景・地域的特徴

朝日町は富山県の東端に位置しており、人口約11,500人（令和3年1月末現在）の町です。当町の小売業は、古くからの店舗が多くを占め、販売額は減少傾向が続き、既存商店街の衰退による町の中心部の空洞化が深刻な問題となっており、中心市街地のまちづくりと連動した商業基盤の整備が急務となっています。

〔朝日町商業等魅力アップ事業〕は、『起業応援事業』と『店舗等魅力アップ事業』の2本立てとなっており、『起業応援事業』については、「店舗を新築、または町内にある既存の住宅を店舗に改装、もしくは空き店舗等を改装し起業」を行う場合に補助金を交付するものであり、『店舗等魅力アップ事業』については、既存店舗の魅力向上を図ることを目的に、店舗の改装等を行った事業者に補助金を交付するものとなっています。

町独自の商業者、起業支援については当該事業を主軸に、金銭的な支援を行う一方で、近年では「移住・定住施策」にも力を入れており、地域おこし協力隊等への定住・起業を見据えたサポートも行っています。

朝日町ゆるキャラ
ヒスイ太郎



朝日町 商工観光課
商工振興係

支援担当者からのメッセージ

朝日町での起業についてご検討の方は、お気軽にお問い合わせください！
商工会及び支援機関とも連携しながら、起業の規模に応じた創業計画・補助金の活用、税務、創業融資等のご相談を承ります。



商業等魅力アップ事業
概要

【実施主体概要】

朝日町
担当課：商工観光課
住所：富山県下新川郡朝日町道下1133
電話番号：0765-83-1100
HP：<https://www.town.asahi.toyama.jp/>

【富山県朝日町】 [創業支援等事業計画の概要](#)（令和元年6月12日認定）

| | |
|------------------|-----------------------------------|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 朝日町商工会、アシステム税理士法人 |
| 創業支援策 | ・創業相談窓口、ワンストップ相談窓口 ・創業塾、創業スクール |

創業塾+事業計画作成個別集中コース

実施者：ななお創業応援カルテット

七尾商工会議所、能登鹿北商工会、のと共栄信用金庫、
日本政策金融公庫、七尾市

■ 取組内容

創業塾は、創業に対して「無関心層・関心がある・思いつく・決意する」の4つの段階を対象者とし、各段階に応じて4知識（経営・財務・人材育成・販路開拓）を踏まえたカリキュラムを実施しています。

夏期4回はベーシックコースとして、無関心層や創業に関心がある層をターゲットとし、グループワークを通じてビジネスアイデアの具体化手法を身に付けてもらい、創業に関する不安の解消と創業のモチベーションを高めることを目標としています。

冬期4回はアドバンスコースとして、創業を思いつく層や創業を決意する層を主なターゲットとし、「創業の進め方や事業計画書の作成方法がわからない」といった課題に対して、事業計画の作成と発表をゴールとした講座内容としています。



【夏季（ベーシック）コース】

- 第1講 ピンチに学ぶ創業準備
- 第2講 アイデアを具体化してみる①
- 第3講 アイデアを具体化してみる②
- 第4講 アイデアを具体化してみる③

【冬季（アドバンス）コース】

- 第5講 あなたのライフスタイルに創業を
- 第6講 事業計画の組み立て方①
- 第7講 事業計画の組み立て方②
- 第8講 事業計画の組み立て方③

★ポイント・工夫

・創業準備の段階が異なる者同士でも一緒に参加できるようにカリキュラムを工夫し、座学中心ではなく、学んだことをすぐ実践するために参加者同士のグループワークやディスカッションを多く取り入れる内容としています。そのおかげで参加者同士の横のつながりができ、創業後にも仲間づくりにもつながっています。

・過去の実績から11月-12月の創業と3月-4月ごろの創業を目指す者が多いことから、参加しやすいようにその時期に合わせて講義の開催期間を設定しています。毎回の講義には、ななお創業応援カルテットを構成する各機関の担当者も参加し、資金調達や補助金など何でも気軽に相談できる体制を取っています。

★課題

・創業希望者、創業予定者の発掘方法及び創業塾への参加呼びかけ方法が課題です。

★成果、今後の展開

・これまで、対面形式の講座のみ行ってきましたが、市外からの受講生は、毎回通うことが困難なため、オンライン上の講義やネットを通じた集客を検討予定です。

（参加者の声）

・毎回課題があるので大変ですが、創業を目指す仲間ができ、一人で悩むのではなく、参加者や講師、支援機関に相談しながら事業計画を立てられるため、安心して創業準備ができました。

（50代男性、製造業）

| | H30 | H31・R1 | R2 |
|--------------|-----|--------|--------|
| 受講者 | 10名 | 9名 | 8名 |
| 新規創業者（受講生のみ） | 4名 | 1名 | -名（未定） |

■ 取組の背景・地域的特徴

石川県七尾市は、能登半島の中央に位置し、天然の良港として栄えてきた七尾港を海の玄関口として、古代から能登における政治・経済・文化の中心地として発展してきました。

開湯1200年を誇る和倉温泉や様々なリゾート施設を有する能登島などの観光資源、長い歴史に培われた伝統工芸などの産業資源、世界農業遺産に認定された豊かな農林水産資源など、多くの地域資源に恵まれています。

しかしながら、近年は少子高齢化や人口減少が進み、卸売業や小売業などを中心に年間販売額の減少による商業の衰退や商店街の店主の高齢化による廃業、さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により地域経済を牽引する観光業の経営は非常に厳しい状況であり、市内全体の経済活力の低下が深刻化しています。

これらの対応策として、地域全体で事業所数の減少に歯止めをかける取組みが急務となっています。



支援担当者からのメッセージ

ちょっと創業に興味がある方から創業を決めている方まで参加いただけます。

集合研修形式ですが、参加者一人一人に合わせてフォローする体制を取っていますのでどなたでもお気軽にご参加いただけます。私たちと一緒に夢を叶える一歩を踏み出しましょう！



七尾商工会議所
中村 史人

【実施主体概要】

七尾商工会議所
担当課：経営支援課
住所：石川県七尾市三島町70-1
電話番号：0767-54-8888
HP：[https:// www.nanao-cci.or.jp/](https://www.nanao-cci.or.jp/)

七尾市
担当課：産業部 商工観光課
住所：石川県七尾市袖ヶ江町イ部25番地
電話番号：0767-53-8565
HP：<https://www.city.nanao.lg.jp/>

【石川県七尾市】 [創業支援等事業計画の概要](#) (令和2年6月26日変更認定)

| | |
|------------------|---|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 七尾商工会議所、能登鹿北商工会、のと共栄信用金庫、 日本政策金融公庫 |
| 創業支援策 | <ul style="list-style-type: none">・ななお創業応援カルテット（ワンストップ相談窓口）・創業塾、移住者向け創業塾・個別相談窓口・専門家派遣・七尾市スタートアップ事業、IJU（イジュウ）パック |

珠洲の仕事場創業・拡大支援事業

実施者：珠洲市

【協力】 珠洲商工会議所、石川県中小企業団体中央会、
（公財）石川県産業創出支援機構

■ 取組内容

珠洲市内の個人・団体・中小企業等で、新たに創業又は業種転換して創業する者、あるいは事業拡大に伴い1人以上の雇用をする場合、設備投資等に係る経費の一部を助成します。

【助成額】（上限100万円）

- ・ 創業に必要な経費の2/3以内
- ・ 事業拡大に必要な経費の1/2以内

※対象となる経費

事業所の新築・増改築費・賃借料、
機器・機械の購入費・賃借料、
商品開発費、販路開拓費

【助成対象事業（例）】

- (1) 農商工連携ビジネス
- (2) 異業種転換ビジネス
- (3) 新規分野への進出
- (4) 販路開拓を目的とした事業
- (5) 地元特産品を活用したビジネス

【助成実績】（H23年、新規創業）

麵屋讃岐のんち
地元食材を活用した珠洲版讃岐
うどんの飲食店



★ポイント・工夫

珠洲市内での新規創業や雇用を伴う事業の拡大を行う方を支援することで産業の活性化を図ることを目的としています。

また、審査は珠洲商工会議所や石川県中小企業団体中央会、（公財）石川県産業創出支援機構の方が行います。プロの目線から審査・アドバイスをしていただくことで、より良い創業・事業拡大に結び付くようにしています。

★課題

少子高齢化や人口減少によって地域経済が減退傾向にあります。地域経済の増進のために、新規創業・事業拡大される方を支援していくことが課題です。

★成果、今後の展開

H28年度 1件、H29年度 1件、H30年度 2件、R1年度 1件、R2年度 1件

本市は2018年6月、「SDGs未来都市」に選定され、持続可能な地域経済を構築するために「能登SDGsラボ」を開設しています。今後は、能登SDGsラボに寄せられる様々な事業相談から創業につなげる取り組みを強化します。

（利用者の声）

審査では自分の考えを話す貴重な機会となりました。

いただいたアドバイスを活かして頑張ろうと思います。（50代男性、飲食店開業）

■ 取組の背景・地域的特徴

人口：13,700人 (R3.1.1現在)
高齢化率：50.3% (R3.1.1現在)

少子・高齢化、都市圏への人口流出等による人口減少や、近年の自然環境の変化から生じる生産性の低下、事業所及び従事者の減少による産業の先細りといった課題に直面しています。

このような状況の中で、本市の産業各分野の持続的な発展や、経済活動を活発化し雇用を確保するためにも新たに事業を始められる方や事業を拡大される方を支援します。



支援担当者からのメッセージ

申請から交付まで長い時間がかかりますが、事業の創業・拡大に向けて、最大限サポートします。



珠洲市のゆるキャラ「みつけたろう」

珠洲市 産業振興課
商工振興・企業誘致係

【実施主体概要】

珠洲市
担当課：産業振興課
住所：石川県珠洲市上戸町北方1字6番地の2
電話番号：0768-82-7775
HP：<https://www.city.suzu.lg.jp/>

【石川県珠洲市】 [創業支援等事業計画の概要](#) (令和元年12月20日認定)

認定連携
創業支援等事業者

珠洲商工会議所、金沢大学、興能信用金庫

創業支援策

- ・創業等支援相談窓口（ワンストップ相談窓口）
- ・経営講習会
- ・経営指導員の巡回指導
- ・能登里山里海創業塾

かが創業塾

実施者：加賀商工会議所

【協力】加賀市、加賀市創業応援ネットワーク

■ 取組内容

加賀商工会議所では、特定創業支援等事業・加賀市創業応援ネットワーク事業の一環として、創業者向けに「かが創業塾」を夏と冬の2期開講しています。創業塾を通じて、開業・独立の夢を実現するための基礎的な経営知識・実務から心構えなどを、講義やグループワークを通じ、習得する場を設けています。



当創業塾の特徴としましては、冬期講習では『女性限定』で受講者を募集し、好評を得ています。過去4年間の創業塾受講者数は、7割近くが女性となっております。

★ポイント・工夫

「かが創業塾」では、創業に対する間口を広げるために、1期について2時間4回と受講しやすい日程でカリキュラムを組んでいます。夏期では男女問わず募集しているため平日夜開催、冬期では女性限定のため土日開催で開講しています。

そのため、「これから創業を考える方」、「創業に興味を持っている方」の受講が多く、創業希望者増加の一助となっております。

★課題

上記の通り、間口を広げ創業を考えている段階の受講者が多く、本格的に創業を目指す方ばかりではないため、受講者からの起業率が伸び悩んでいることが課題です。

★成果、今後の展開

令和2年度の夏期創業塾では、コロナ禍の影響もあり『会場受講』と『オンライン受講』のハイブリッド形式で開催し、受講者数32名・修了者数29名と過去最高の受講者数を記録しました。創業希望者が参加しやすい環境づくりのため、オンライン形式の受講やハイブリッド受講を今後も取り入れていきます。

(参加者の声)

創業されている方やこれから創業される方の熱い話をお伺いできて、刺激をもらえたり、人脈ができたことが良かったです。(40代女性、美容サービス業希望)

■ 取組の背景・地域の特徴

加賀市では、従来、機械器具や電子部品、伝統工芸などのものづくり産業と、温泉地の旅館と商店街を中心とした商業・サービス業が地域の雇用を支えてきました。しかし、ものづくり産業においては、海外からの安価な製品との競合の激化や後継者不足などから廃業を余儀なくされる中小企業が多く、また、商業・サービス業においても、人口減少や長引く景気低迷等の構造的な要因のほか、インターネット販売の拡大やチェーン店舗の進出等による購買機会の多様化などにより厳しい状況が続き、廃業するケースが多くなっています。

地域経済の活性化のためには、個性的で持続可能な企業の創出及び定着が必要であり、そのためには市内での起業意欲が高まる環境づくりが急務です。

加賀市では、市と加賀商工会議所や山中商工会等の地域経済団体、金融機関などが連携し、創業を希望する人がそれぞれのニーズに応じた支援をスムーズに受けられるよう、「加賀市創業応援ネットワーク」を形成し、各段階に応じたきめ細やかな支援を提供しています。

その一環として、加賀市創業応援ネットワーク内の加賀商工会議所では特定創業支援等事業を計画し、「かが創業塾」を開催し、創業希望者への情報提供、管理把握を行っています。

支援担当者からのメッセージ

創業塾だけでなく、専門家派遣や補助金・融資相談など、何でもご相談いただけます！
まずはお気軽にご連絡ください。



加賀商工会議所 経営支援課 中野 貴之

【実施主体概要】

加賀市
担当課：商工振興課
住所：石川県加賀市大聖寺南町二41
電話番号：0761-72-7940
HP：<https://www.city.kaga.ishikawa.jp/>

加賀商工会議所
担当課：経営支援課
住所：石川県加賀市大聖寺菅生口17-3
電話番号：0761-73-000
HP：<http://kagaworld.or.jp/>

【石川県加賀市】 [創業支援等事業計画の概要](#)（令和元年6月12日変更認定）

| | |
|------------------|--|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 加賀商工会議所、山中商工会、 北國銀行、北陸銀行、福井銀行、金沢信用金庫、 日本政策金融公庫 |
| 創業支援策 | <ul style="list-style-type: none">・かが創業塾・専門家派遣・加賀市まちなか店舗立地支援事業・ワンストップ相談窓口・個別相談窓口 |

創業交流会開催事業

実施者：羽咋市商工会、羽咋市

【協力】北國銀行、北陸銀行、のと共栄信用金庫、
興能信用金庫、日本政策金融公庫

■ 取組内容

創業を希望する方、創業間もない方を対象に、羽咋市内での創業者や地域の支援機関である五つの金融機関、商工会、市の各担当者との交流会を年1回実施しています。

創業者からの実体験に基づいた創業に関する話や、支援機関からの具体的なアドバイスを受けることができ、創業への意欲の向上につながるとともに、創業への不安を緩和します。



創業者・支援者との交流風景

★ポイント・工夫

- ・交流会を創業支援セミナーの最終回として設定しており、交流会の前に、参加者が一人ずつ事業計画を発表し、支援機関が講評することで、交流会において参加者と支援者がより会話しやすい雰囲気話し合いができています。
- ・創業を目標とした者同士の交流で、個々の創業へのモチベーションが向上するだけでなく、ネットワーク作りにもなっています。
- ・これまで接点のなかった金融機関等の支援機関の担当者と交流することで、創業に向けた悩みなどを気軽に相談できる環境を提供しており、同時に、各支援機関間の情報交換の機会ともなっており、お互いコミュニケーションを取ることで、より緊密な連携を図ることができます。
- ・本交流会を含む創業支援セミナーは、隣接町の中能登町商工会と連携しており、希望者がどちらの市町のセミナーでも参加できるようにしています。



金融機関担当者と話す交流会参加者

★課題

- ・感染症対策により、従来実施していた軽食を囲みながらの開催が困難となっており、参加者がリラックスできる楽しい雰囲気場の提供を計画することが課題です。

★成果、今後の展開

- ・コロナ禍の中、想定以上の参加があったことと、金融機関の担当者に積極的に出席いただけたことで、地域経済の厳しさが続く中、前向きに創業者を支える支援機関の連携が強まりました。今後も、各支援機関の創業支援策の連携を図っていきます。（参加者の声）
- ・創業することへの不安が大きく一人悩んでいましたが、共に創業する仲間や支援機関の方々とお話することができ、創業の計画を実行する希望が持てました。（30代女性、飲食業）

■取組の背景・地域的特徴

羽咋市は、かつてJR羽咋駅周辺の中心市街地が主力商業地域として栄えていましたが、人口減少による後継者不足や郊外への大型商業施設の進出などにより、中心市街地をはじめ空き店舗の顕在化が著しい状態になっており、事業所数も減少しています。

そこで、地域の活力を生み出すための創業支援として、平成27年に「創業支援事業計画」を策定しました。これにより、各支援機関が上手く連携を図りながら、創業希望者に対し総合的な支援を行っています。

また、創業を希望する方の掘り起こしについては、市独自の創業支援・事業承継支援補助金への相談等を通して、市と商工会の情報共有が徹底して行われています。商工会は、補助金申請に係る事業計画の作成から、創業後、事業が軌道に乗るまで伴走支援しています。

今後も、行政・経済界・金融業界による一貫した支援体制を構築することで、1社でも多くの創業実現を目指します。

支援担当者からのメッセージ

起業をお考えの方や、起業して間もない方は、まずはお気軽にご相談ください。

経営の悩みや不安を解消できるセミナーや、既に創業している方との交流会など、創業に役立つ様々な情報を提供いたします。



創業交流会開催事業をはじめ「創業支援等事業計画」によるメニューに加え、羽咋市起業家支援補助金などにより、商工会と連携しながら創業を目指す方をサポートしてまいります。

羽咋市商工会 経営指導員 石尾 真由美

羽咋市 商工観光課 仲原 美乃里

【実施主体概要】

羽咋市商工会

担当課：経営支援課

住所：石川県羽咋市旭町ア139番地

電話番号：0767-22-1393

HP：<https://hakui.shoko.or.jp/>

羽咋市

担当課：産業建設部 商工観光課

住所：石川県羽咋市旭町ア200番地

電話番号：0767-22-1118

HP：<https://www.city.hakui.lg.jp/>

【石川県羽咋市】 [創業支援等事業計画の概要](#) (令和元年12月20日変更認定)

認定連携
創業支援等事業者

羽咋市商工会、北國銀行、北陸銀行、
のと共栄信用金庫、興能信用金庫、
日本政策金融公庫

創業支援策

- ・相談窓口
- ・個別窓口相談
- ・専門家派遣事業
- ・交流会開催事業
- ・創業支援セミナー開催事業

かほく市空き家空き店舗活用事業

実施者：かほく市

■ 取組内容

かほく市では空き家空き店舗の活用を促進することにより、地域の活性化及び市内の賑わいの創出を図るため、空き家等を活用して事業を始める方に補助金を交付します。

制度概要

○対象者

- ・「飲食店」「雑貨店」等他7業種のいずれかを営む方
- ・その他、営業日数等の条件があります

○支援の内容

補助率 2分の1

上限額

- ・賃借料 30万円（開業した月から12ヶ月分）
- ・物件購入費 150万円
- ・設備導入費 50万円
- ・物件改装工事費 100万円（市内建築業者施工で20万円上乗せ）
- ・広告費 10万円

※開業時に45歳以下の方又は女性の方には30万円上乗せ

★ポイント・工夫

- ・重複のない範囲で、創業支援補助金との併用も可能であり、創業支援と空き家対策の両方につながる施策となっています。
- ・週5日以上営業、3年以上の事業継続を補助金の支給要件としており、持続的なまちなかの賑わいにつながる施策となっています。

★課題

- ・市内の空き家空き店舗情報を創業希望者にお伝えするため、県宅地建物取引業協会等の不動産事業者との連携を密に事業実施していくことが課題です。

★成果、今後の展開

令和元年度実績 2件補助

令和2年度実績 1件補助（R3.1月末現在）

- ・昨今の情勢を鑑み、令和2年10月に「持ち帰り・配達飲食サービス業」を含む7業種を対象業種に加えるなど、柔軟な対応により制度のブラッシュアップを行っています。（利用者の声）

自己資金に不安があり創業に対して迷いがありましたが、補助制度があったおかげで創業するきっかけとなりました。（30代女性、飲食業）

■取組の背景・地域的特徴

かほく市は石川県のほぼ中央に位置し、明治期に織物業が定着した後は繊維工業を主要産業として発展し、現在も日本有数の繊維資材の生産地となっています。しかし、海外製品の流入によるコスト競争の激化や、後継者不足により事業者の減少傾向が続いています。

また、商業・サービス業においては、近年、大規模商業施設の進出や県内外資本の大型小売業者の出店が相次ぎ、市内の小規模事業者は集客に苦慮している面があります。

そこで、賑わいのある街づくりのため、魅力的で持続的発展力のある個店の育成と、空き家・空き店舗対策の両方を一手に担うことのできる施策として、令和元年度に「かほく市空き家空き店舗活用事業補助金」を創設しました。



かほく市街地の様子

支援担当者からのメッセージ

5年連続で人口が増加しているかほく市は、若い世代が多く集う元気なまちです。その反面、毎年増え続ける空き家空き店舗の利活用が大きな課題でありました。その課題解決と、かほく市の新たな魅力づくり、賑わい創出のため創業希望者の皆さんをバックアップします！

かほく市マスコットキャラクター
「にゃんたろう」



かほく市 企画振興課
係長 沖野 富士郎

【実施主体概要】

かほく市
担当課：企画振興課
住所：石川県かほく市宇野気二81番地
電話番号：076-283-1112
HP：<http://www.city.kahoku.ishikawa.jp/www/>

【創業支援担当】
担当課：産業振興課
住所：石川県かほく市宇野気二81番地
電話番号：076-283-7105

【石川県かほく市】創業支援等事業計画の概要 (令和元年12月20日変更認定)

| | |
|------------------|--|
| 認定連携 創業支援等事業者 | かほく市商工会、北國銀行、北陸銀行、 金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫、 日本政策金融公庫 |
| 創業支援策 | <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口 ・創業支援事業補助金制度 ・かほく起業応援塾 |

戦略マネジメントゲーム研修（創業塾・中級編）

実施者：野々市市商工会

【協力】野々市市創業支援ネットワーク

野々市市、野々市市商工会、日本政策金融公庫、
北國銀行、北陸銀行、福井銀行、はくさん信用金庫、
金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫

■取組内容

野々市市内での創業を志す方々が、創業して成功するために必要な知識を学ぶことができる創業塾の中級編として、ボードゲーム上での事業体験におけるチャレンジと失敗によって、経営のノウハウを実践的に学ぶことができる研修を実施しました。

【研修の利点】

〈いろいろなパターンにチャレンジできる！〉
何回倒産させても実害なし！チャレンジと失敗の
繰り返しから経営のヒントを得ることができます。

〈ヒト・モノ・カネの流れが体感できる！〉
研修では、企業活動のすべてを自分で行いますので、
ヒト・モノ・カネの流れの全体像をダイレクトに把握
できます。

〈経営計画の立て方、利益の出し方を習得できる！〉
前期の実績と反省点を踏まえた収支計画と、それを
実現するための行動計画の作成等の流れを習得し、
実際の企業経営にすぐに役立つことができます。



★ポイント・工夫

限られた時間の中で、少しでも多くの実践時間を設けられるように、事前の説明は短めにして、体感的に事業を理解してもらえるように工夫しました。

★課題

受講者の起業家マインドを高めるため、創業支援ネットワークと連携して、更なる支援策について検討していく必要があります。

★成果、今後の展開

令和元年度は8名が受講し、創業に向けたノウハウを伝えることができました。

（参加者の声）

マネジメントゲームを通して、事業を疑似体験することができ、商売を行う上での売上と資金の流れの違いなどを体感することができました。（20代男性、学生）

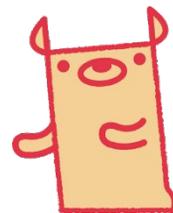
■ 取組の背景・地域的特徴

野々市市は、事業所のほとんどを中小企業が占めており、中小企業が経済の基盤をなしています。中小企業の振興が野々市市の発展に欠かせないことから、平成20年7月に、石川県内では初めてとなる「中小企業振興基本条例」を制定し、条例に基づき、中小企業振興のための施策を行ってきました。

平成27年10月に、「ののいち創生創業戦略」を策定し、総合戦略に掲げる施策の一つとして、創業希望者に対する支援を行うこととし、平成28年6月に、野々市市、野々市市商工会、日本政策金融公庫金沢支店、地域金融機関（地方銀行3行、信用金庫5庫）で「野々市市創業支援ネットワーク」を創設し、地域一体となった創業支援体制を整備しました。

また、野々市市創業支援ネットワークを活用して、創業希望者を支援するため「野々市市創業支援事業計画」を策定し、平成28年8月に国の認定を受けました。創業支援等事業計画では、「創業塾」を特定創業支援等事業と位置付け実施してまいりました。受講者からの、“事業を行うためのノウハウを深く、実践的に学びたい”との声にお応えし、戦略マネジメントゲーム研修を企画することになりました。

野々市市公式キャラクター
のっティ



野々市市商工会

支援担当者からのメッセージ

ビジネスに関わる各種の課題解決に向けて、伴走型の支援を行っております。お気軽にご相談ください。

【実施主体概要】

野々市市商工会
住所：石川県野々市市白山町8番16号
電話番号：076-246-1242
HP：<https://nono.shoko.or.jp/>

【石川県野々市市】創業支援等事業計画の概要（令和2年12月23日変更認定）

| | |
|------------------|--|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 野々市市商工会、日本政策金融公庫、 北國銀行、北陸銀行、福井銀行、はくさん信用金庫、 金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫 |
| 創業支援策 | <ul style="list-style-type: none">・ワンストップ相談窓口、個別相談窓口・創業支援塾・創業セミナー・資金調達支援・事業計画作成支援・専門家派遣 |

創業者支援事業補助金（広報活動支援事業）

実施者：野々市市

【協力】野々市市創業支援ネットワーク

野々市市、野々市市商工会、日本政策金融公庫、北國銀行、北陸銀行、福井銀行、はくさん信用金庫、金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫

■ 取組内容

野々市市創業支援ネットワークの支援を受けて、集客力や知名度の向上に向けた広報活動等の事業計画を作成し、その計画に基づき実施する広報活動等に係る費用の一部を補助します。

◆ 補助対象経費

- ① 広報費、② 旅費、③ 専門家謝礼・旅費、
④ 委託費

【補助対象となる事業例】

- ・ チラシ・パンフレット等の製作
- ・ ホームページの新規製作・変更
- ・ 新聞、雑誌、無料情報誌などへの広告掲載
- ・ 広報活動に係る指導・助言を受けるために依頼した専門家に対する謝金 など

◆ 補助限度額・補助率

【補助限度額】10万円

【補助率】1/2以内

- ※① 代表者の年齢が35歳未満
② 野々市市企業立地促進助成制度の対象業種（旅館、ホテルは除く）
③ 代表者が女性の場合は、補助限度額にそれぞれ5万円を加算

創業間もない事業者の方へ
集客力・知名度UPのための広報活動を支援します！

補助限度額
10万円（※）
※補助率は1/2以内です

最大加算額
+15万円

補助対象者
市の創業セミナーや創業塾で受講された方で、次の①または②に該当する方
①市内において創業予定または創業後5年未満の方
②市内における事業場で、新たな事業を創業予定または創業後1年未満の方

補助対象経費
チラシ・パンフレット・ホームページなどの制作費
経営指導者（アドバイザー）への謝礼・旅費 など

加算条件（補助金に上乗せします）
①代表者の年齢が35歳未満の場合
②市企業立地促進助成制度の対象業種（旅館・ホテルを除く）
③代表者が女性の場合
④から⑥それぞれ5万円ずつの加算

野々市市産業振興課 076-227-0002

★ポイント・工夫

創業者が集客力や知名度を向上させるために取り組む広報活動を支援しています。また、補助金の加算項目を設けることで、若者や女性の創業希望者に対して機運の醸成を促し、次代を担う産業が創出されやすい環境づくりに努めています。

★課題

充実した創業者支援事業のため更なる支援メニューの検討が必要です。産業を育てていくためには、事業を牽引する人材を増やしていくことが重要であり、創業希望者の獲得と育成が求められるため、ニーズに応える充実した支援メニューが必要であると考えています。

★成果、今後の展開

平成30年度に4件、令和元年度に1件支援し、店舗の周知や知名度向上等のため店舗のホームページ作成や情報誌等への広告を掲載しました。

（利用者の声）

情報誌に広告を掲載してからお店の知名度が向上し、来客数、売り上げの増加につながりました。（60代女性、飲食業）

■取組の背景・地域の特徴

野々市市は、事業所のほとんどを中小企業が占めており、中小企業が経済の基盤をなしています。中小企業の振興が野々市市の発展に欠かせないことから、平成20年7月に、石川県内では初めてとなる「中小企業振興基本条例」を制定し、条例に基づき、中小企業振興のための施策を行ってきました。

平成27年10月に、「ののいち創生創業戦略」を策定し、総合戦略に掲げる施策の一つとして、創業希望者に対する支援を行うこととし、平成28年6月に、野々市市、野々市市商工会、日本政策金融公庫金沢支店、地域金融機関（地方銀行3行、信用金庫5庫）で「野々市市創業支援ネットワーク」を創設し、地域一体となった創業支援体制を整備しました。

また、野々市市創業支援ネットワークを活用して、創業希望者を支援するため「野々市市創業支援事業計画」を策定し、平成28年8月に国の認定を受けました。その後、創業支援ネットワーク会議の開催や各機関への個別訪問を通じて意見交換を行い、创业者のニーズを把握し、平成30年4月に広報活動を支援する制度を創設しました。その効果として平成30年度に4件、令和元年度に1件、計5件の支援につながりました。今後も創業支援ネットワークと連携しながら支援に取り組みます。

支援担当者からのメッセージ

創業間もない事業者の方を対象に、集客力・知名度アップのための広報活動を支援します。お気軽にご相談ください。

野々市市公式キャラクター
のっティ



野々市市 産業振興課

【実施主体概要】

野々市市
担当課：産業振興課
住所：石川県野々市市三納一丁目1番地
電話番号：076-227-6082
HP：<https://www.city.nonoichi.lg.jp/>

【石川県野々市市】 [創業支援等事業計画の概要](#)（令和2年12月23日変更認定）

| | |
|------------------|--|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 野々市市商工会、日本政策金融公庫、北國銀行、北陸銀行、福井銀行、はくさん信用金庫、金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫 |
| 創業支援策 | <ul style="list-style-type: none">・ワンストップ相談窓口、個別相談窓口・創業支援塾・創業セミナー・資金調達支援・事業計画作成支援・専門家派遣 |

創業・起業地域活性化事業費補助金

実施者：川北町

【協力】川北町商工会

■ 取組内容

川北町において創業しようとする中小企業者への支援及び、町外から移住し起業しようとする中小企業者の誘致を目的として、その店舗・工場等の取得、修繕、改修にかかる費用の一部を補助します。

○ 補助金を受けられる方

新たに町内に事業所等を取得、修繕、改修等をする個人及び法人の方
※地域コミュニティ行事に積極的に参加し、移住町税の滞納がない方に限る

○ 補助金の内容

支給対象経費の1/2

町内での起業の場合：限度額25万円

町外からの町内に定住し起業した場合：限度額50万円

○ 対象経費

事業所等の取得、修繕、改修等、機械器具（自動車等車両は除く）に係る経費

★ポイント・工夫

初期投資費用を支援することで、「あと一步」で実現できそうな創業者の後押しになり、安定した運営につなげることができます。

★課題

継続的なフォローアップを行うことが出来る体制づくりが必要です。

★成果、今後の展開

平成27年から創業・起業地域活性化事業費補助金を開始し、平成29年度1件、平成30年度2件、令和2年度3件、その他多くの方々に活用していただいております。

（利用者の声）

・補助金申請時において、商工会から事業計画に対してアドバイスをいただけたため、とても助かりました。

■ 取組の背景・地域的特徴

川北町は加賀平野のほぼ中央部に位置し、霊峰白山を源とする手取川とその豊富な水資源の恩恵を受けた水田が東西に拓かれている細長い町です。

町制施行後、現在に至るこの間、平成の大合併と騒がれた時期にも単独町制を堅持し、公共施設の整備をはじめ、きめ細やかな福祉施策、教育の充実を進めるほか、企業誘致にも積極的に取り組み、「農・商・工」のバランスのとれた町へと発展して参りました。

今後もより長く健全な地域経済を維持していくため、本制度を創設しました。



支援担当者からのメッセージ

川北町では創業・起業事業費の補助だけでなく販路拡大事業費の補助も行っております。地域経済の活性化のためには、より多くの企業が必要と考えておりますので、お気軽にご相談下さい。



川北町 産業経済課
川北町商工会

【実施主体概要】

川北町

担当課：産業経済課

住所：石川県能美郡川北町壱ツ屋174番地

電話番号：076-277-1111

HP：<http://www.town.kawakita.ishikawa.jp/>

川北町商工会

住所：石川県能美郡川北町壱ツ屋93番地

電話番号：076-277-2133

HP：<https://kawakita.shoko.or.jp/>

【石川県川北町】 [創業支援等事業計画の概要](#)（令和元年6月12日認定）

認定連携
創業支援等事業者

川北町商工会、日本政策金融公庫、
地域金融機関（北國銀行、鶴来信用金庫）

創業支援策

- ・ワンストップ窓口
- ・創業支援塾
- ・金融支援
- ・専門家派遣

うちなだ創業塾

実施者：内灘町商工会、内灘町、石川県中小企業診断士会

【協力】日本政策金融公庫、北國銀行、北陸銀行、福井銀行、
金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫

創業者

取組

機運醸成

■取組内容

令和2年4月開設の内灘町産業支援センター「UMI+（ウミダス）」で開催している「うちなだ創業塾」では、創業予定の方をはじめ、創業に関心のある方や創業後間もない方を対象に、マーケティング・販路開拓・会計・税務・労務等の経営に関する基礎知識や具体的な創業時の事業（資金）計画の作成支援を5日間、全10コマ（計12.5時間）にわたり分かりやすく解説します。

講座修了後は、引き続き、町創業ワンストップ相談窓口である内灘町商工会や中小企業診断士がフォローを行い、創業から創業後の支援を行います。



参加者が顔を合わせて、発言しやすい雰囲気を作っています。（R1年度の様子）

★ポイント・工夫

講座の内容は、前年受講者の意見を参考に、流行等も考慮し、毎年ブラッシュアップを行っており、先輩起業者の体験談やディスカッションも行います。令和2年度は、WITHコロナ・AFTERコロナを見据えたビジネスモデルの検討やWEB活用戦略を内容に盛り込みました。また、商工会経営指導員、中小企業診断士8名、金融機関職員と、多くの講師を迎えることで、受講者に、自分に合った相談しやすい『創業の味方』を見つけていただけるよう工夫しています。

★課題

参加者の年齢層、業種等様々であり、講座の中では一般的な内容の説明にとどまり、具体的な相談は個別に行っております。今後はインターネットを活用した創業や副業的な創業、隙間時間を活用した女性向けの創業など、テーマを決めて講座を実施することも検討していきたいです。

★成果、今後の展開

平成29年度以降、これまで54名の塾修了生のうち、17名（創業済受講者含む）が創業し、各分野で活躍しています。創業後は、事業が軌道に乗り、拡大できるよう各種機関と連携しながらフォローしていきます。

（参加者の声）

講座は分かりやすく、参考になりました。また、随时お菓子などが配られたことや、同世代の参加者の仲間もできたことで、最後まで楽しく刺激を受けながら参加することができました。（30代女性、サービス業）

■ 取組の背景・地域的特徴

県都金沢市の北西に隣接する内灘町は、のと里山海道の起点があり、北陸自動車道金沢東ICからも近く、金沢をはじめ、能登・加賀へのアクセスも良好な住宅都市として発展してきたため、町内における雇用、就労機会が少ない状況にあり、多くの就労者が金沢市をはじめとする近隣市町に働きに出ています。

商工業の活性化を図るため、内灘町総合計画や内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、新規産業の誘致や創業支援の推進が掲げられています。

町では、平成27年度に創業支援事業補助金の創設、創業ワンストップ相談窓口の開設、平成29年度からは創業塾を開催し、創業支援を進めております。また、令和2年4月には、内灘町産業支援センター「UMI+（ウミダス）」を開設し、更なる支援に取り組んでいます。



詳細はコチラ

施設には、レンタルオフィスやコワーキングスペースが整備されています。



支援担当者からのメッセージ

内灘町産業支援センター「UMI+（ウミダス）」では、創業塾だけではなく、創業に関するワンストップ相談窓口も開設しております。創業者向けのレンタルオフィスやコワーキングスペースなども整備されていますので、まずはお気軽に立ち寄っていただき、何でもご相談ください。

私たちと共に新しい事業を「生み出し」ましょう！



内灘町商工会 経営指導員

【実施主体概要】

内灘町商工会
担当課：経営支援課
住所：石川県内灘町字鶴ヶ丘2丁目161番地1
電話番号：076-286-4200
HP：<https://uchinada.shoko.or.jp/>

内灘町
担当課：地域産業振興課
住所：石川県内灘町字大学1丁目2番地1
電話番号：076-286-6708
HP：<http://www.town.uchinada.lg.jp/>

【石川県内灘町】創業支援等事業計画の概要（令和元年12月20日変更認定）

認定連携
創業支援等事業者

内灘町商工会、
地域金融機関（北國銀行、北陸銀行、福井銀行、
金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫）、
日本政策金融公庫、石川県中小企業診断士会

創業支援策

- ・ワンストップ相談窓口
- ・個別相談窓口
- ・創業支援セミナー
- ・起業支援事業補助金

志賀町起業・創業支援事業費補助金

実施者：志賀町

【協力】志賀町商工会、富来商工会、北國銀行、
のと共栄信用金庫、興能信用金庫、日本政策金融公庫

■ 取組内容

地域経済の活性化や雇用機会の創出を図るため、志賀町で新たに起業する方に対して、補助金を交付します。

【補助金額】対象経費の1/2または金融機関からの借入額のいずれか少ない額
(最大200万円) + 雇用1人につき50万円加算 (合計最大300万円)

主な補助要件

● 対象者

- ・ 志賀町に住所を有する方または開業までに志賀町に転入される方
- ・ 町内の金融機関または日本政策金融公庫から起業するため、貸付期間が3年を超える長期の融資を受けた方

● 対象業種

製造業、情報通信業、卸売業または小売業、
宿泊業または飲食サービス業、生活関連サービス業または娯楽業

● 対象経費

店舗の建築・改修費および土地・建物の取得費、
機械・設備購入費、広告宣伝費等



【活用例：手作り小物製造販売業】

★ポイント・工夫

商工会の個別指導による事業計画書の作成、金融機関からの長期融資を補助金申請の条件としていることにより、起業に必要な知識・ノウハウ、資金調達、販路開拓などについて、起業・創業者のニーズに応じた起業支援を受けられます。

★課題

補助金の目的に雇用機会の創出がありますが、これまでの実績によると、新規雇用者はほとんどなく、雇用機会の創出に繋がっていないので、雇用機会の創出につながるような支援策の工夫が課題です。

★成果、今後の展開

平成28年度の制度開始以来、9名が本補助金制度を利用し創業しました。業種は、美容業、イタリア料理店、手作り小物製造販売業などで、町に賑わいが生まれました。
(利用者の声)

・ 補助金を活用することにより、店の規模を小さくすることなく開業できました。また、希望の設備を導入できたので、とても助かりました。(30代女性・美容業)

■取組の背景・地域的特徴

志賀町は、能登半島の中央部に位置し、日本海に面した海岸線には、奇岩怪石や白砂青松の能登金剛などの美しい景勝地があり、町の中央部のなだらかな丘陵地には、別荘地を有する志賀の郷リゾートなど多様な観光資源を有しています。また、カニ、甘えび、ころ柿や能登牛など、海の幸、山の幸を活用した特産品も豊富です。

産業は、地域特性を活かした農林水産業、能登中核工業団地や堀松工業団地における製造業などが本町の基幹産業となっており、これらの工業団地には、グローバルに活動する企業が多く立地し、安い電気料金、手厚い補助金制度、災害リスク対策等を理由に本町への企業立地の機運の高まりも見受けられます。

一方、少子高齢化に伴い、本町においても就業者数が減少傾向にあることから、地域の活性化や就業の場の確保のために、さらには、町外からの定住の一つの契機となるよう、町内における起業・創業支援策として、起業・創業支援事業費補助金制度を設けました。町内での起業・創業促進のため、起業・創業資金に対する助成などを通して、起業・創業に対するチャレンジ意欲の向上を図ります。



増穂浦海岸「世界一長いベンチ」

支援担当者からのメッセージ

志賀町では、官民一体の創業支援ネットワークを構築しています。

創業に関する相談から創業後のフォローアップまで、商工会や金融機関と連携して支援を行います。

いろいろな人の力を借りて、夢を実現しましょう！

志賀町のゆるキャラ®
「西能登あかり」



志賀町 商工観光課

【実施主体概要】

志賀町
担当課：商工観光課
住所：石川県羽咋郡志賀町末吉千古1番地1
電話番号：0767-32-9341
HP：<https://www.town.shika.lg.jp/>

【石川県志賀町】 [創業支援等事業計画の概要](#)（令和元年12月20日変更認定）

| | |
|------------------|--|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 志賀町商工会、富来商工会、北國銀行、 のと共栄信用金庫、興能信用金庫、 日本政策金融公庫 |
| 創業支援策 | ・創業相談窓口 ・創業専門ワンストップ相談窓口 ・個別相談窓口 ・事業計画策定支援事業 |

宝達志水町起業・創業バックアップ事業

実施者：宝達志水町、宝達志水町商工会

【協力】のと共栄信用金庫、北國銀行、日本政策金融公庫

創業者

取組

機運醸成

■ 取組内容

1. ワンストップ相談窓口の設置

宝達志水町役場内に創業支援等のワンストップ相談窓口を設け、商工会及び金融機関と連携し、様々な創業時の課題を解決します。

また、相談初期段階で商工会が創業希望者のニーズに応じて個別指導を実施しています。

2. 創業塾の開催

起業・創業に必要な知識・ノウハウ・資金調達・販路開拓等について、町と創業支援事業者が連携し、町内で起業・創業を目指す人に対して、相談・応援を実施しています。



★ポイント・工夫

これから創業しようと考えている人や事業転換、新分野進出を検討されている人（第二創業者）を対象に創業塾（4回コース）を開講し、創業のために必要な基礎知識やノウハウについて、「経営一般」、「財務」、「人材育成」、「販路開拓」というテーマ別に学んでいただきます。

また、年2回、創業支援事業担当者連絡会を開催し、創業塾の状況、町の創業支援の内容、創業希望者から金融機関への相談状況等について情報連携を深めています。

★課題

創業希望者の発掘や創業希望者に対して町や金融機関の創業支援制度の周知を図ることが課題となっています。

★成果、今後の展開

2019年度においては、創業塾に9人の参加がありました。今後も町、商工会、金融機関が連携し、町内の創業希望者の発掘や移住を伴う創業支援を推進し、起業・創業バックアップ事業を充実させていきます。

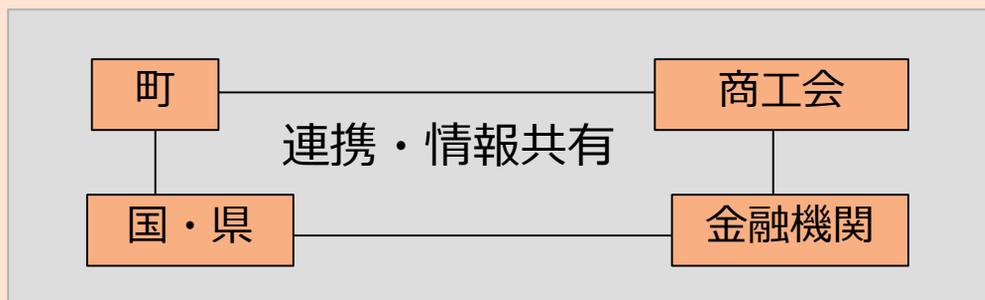
（参加者の声）

- ・自分の考えにしっかり向き合っ会社を作って行きたいです。（30代女性、飲食業）
- ・事業承継について基礎が分かって良かったです。（40代男性、小売業）
- ・可能なら数字の勉強をもっとしたかったです。（20代男性、未定）

■ 取組の背景・地域的特徴

宝達志水町では、商工会や金融機関、（公財）石川県産業創出支援機構等がそれぞれに創業支援策を講じていますが、創業支援事業者の連携が十分に図られていないため、創業希望者がそれぞれのニーズに応じた支援を受けることが難しい状況となっていました。

このことから、町は創業支援事業者と連携し、創業に必要な要件に応じて、それぞれの強みを生かした適切な創業支援を実施するとともに、創業後においてもフォローアップを行うこととしました。



支援担当者からのメッセージ

創業塾を受講された皆さんには、経営に関する基礎知識について学んでいただきました。今後、創業計画の作成や創業資金の調達など皆さんの夢の実現に向けて宝達志水町、宝達志水町商工会、金融機関が一体となってサポートしていきます。何でもお声かけ下さい。



宝達志水町商工会
経営指導員 今西 真

【実施主体概要】

宝達志水町
担当課：企画振興課
住所：石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1
電話番号：0767-29-8250
HP：<https://www.hodatsushimizu.jp/>

宝達志水町商工会
住所：石川県羽咋郡宝達志水町河原ト120
電話番号：0767-28-2301
HP：<https://hoshi.shoko.or.jp/>

【石川県宝達志水町】 [創業支援等事業計画の概要](#)（平成30年12月26日変更認定）

| | |
|------------------|---|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 宝達志水町商工会、のと共栄信用金庫、北國銀行、 日本政策金融公庫 |
| 創業支援策 | <ul style="list-style-type: none">・創業等支援窓口（ワンストップ相談窓口）・個別相談・創業塾 |

起業塾

実施者：穴水町、穴水町商工会

【協力】北國銀行、興能信用金庫、のと共栄信用金庫、
おおぞら農業協同組合、日本政策金融公庫、
(公財)石川県産業創出支援機構

■取組内容

穴水町は新たな開業を促進するため、平成27年度に「穴水町新規開業・起業者支援事業」を創設し、穴水町商工会や金融機関等と連携をとりながら創業希望者をワンストップで支援しています。

特に平成28年からは、穴水町商工会において起業者向けセミナー「起業塾」を毎年開催し、受講生の創業を後押ししています。

起業塾のカリキュラム

- 第1回 創業の基礎知識
- 第2回 マーケティング戦略
- 第3回 人材育成の基礎知識
- 第4回 決算書の基礎知識
- 第5回 創業時の資金調達・利益計画の立て方

**★ポイント・工夫**

セミナー開催時間を、これまでの日中から午後6時30分から8時30分までの夜間に変更し、お勤めの方も受講しやすいようにしました。

セミナーの内容も、5回受講する中で個々の創業計画書が完成するように工夫し、今後融資の申し込みや補助金の申請に活用できるようにしました。

★課題

町と商工会の会報やホームページを使ってセミナーの開催を周知していますが、未だに知らなかったとの声を聞くので、今後は周知方法を工夫する必要があります。

★成果、今後の展開

令和2年度は、7名が受講し3名が創業しています。(訪問介護事業など)

(参加者の声)

セミナーの最終日に創業計画書が完成できるように内容が工夫されていたので、早速、融資の申し込みを活用することができ、助かりました。(50代女性、宿泊業)

■ 取組の背景・地域の特徴

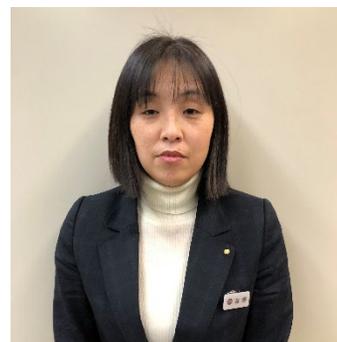
穴水町は能登半島の中央部に位置し、奥能登の玄関口として古くから交通の要衝として賑わっていましたが、人口は1955年の1万9千人余りをピークに減少に転じ、現在はピーク時の3分の1強の7千人台まで落ち込みました。

かつては農林漁業の一次産業が盛んだったため、特徴的な地場産業が無い中で、商業は2000年に郊外に大型ショッピングセンターがオープンして以来、中心市街地の空洞化が目立つようになりました。

このような中、2015年10月に策定した「穴水町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を受けて創設された「穴水町新規開業・起業者支援事業」の一環として翌年に町と商工会や金融機関が連携し創業者を支援する「創業支援ネットワーク創造事業」が始まり、創業者支援セミナー「起業塾」を通してこれまで51名の受講者の中から12名が創業し、その内町外からの移住者は5名であり、僅かながら人口増加に貢献しております。

支援担当者からのメッセージ

当町では、近年創業される方は女性が多く、同性として同じ目線に立ち、創業まで寄り添う形の支援をするとともに、創業後も定期的にフォローアップをするよう心掛けています。



穴水町商工会
経営指導員 畠野 十美

【実施主体概要】

穴水町
担当課：観光交流課
住所：石川県鳳珠郡穴水町字川島ラ174
電話番号：0768-52-3671
HP：<https://www.town.anamizu.lg.jp/>

穴水町商工会
住所：石川県鳳珠郡穴水町字川島イ-25-1
電話番号：0768-52-0516
HP：<https://anamizu.shoko.or.jp/>

【石川県穴水町】 [創業支援等事業計画の概要](#)（令和元年12月20日変更認定）

| | |
|------------------|---|
| 認定連携 創業支援等事業者 | 穴水町商工会、北國銀行、興能信用金庫、 のと共栄信用金庫、おおぞら農業協同組合、 日本政策金融公庫、金沢大学 |
| 創業支援策 | <ul style="list-style-type: none">・ワンストップ相談窓口・新規開業・起業者支援事業・創業サポート窓口・起業塾・創業窓口・資金相談・融資等での連携・創業セミナー、創業塾 |



創業機運釀成事例

ほくぎん創業支援セミナー

■ 取組内容

創業予定者を対象にした「創業者セミナー」や、創業後5年程度経過した事業者の方々を対象として、起業家同士が意見交換を行う交流会を合わせた「『創業者の集い』とフォローアップセミナー」をこれまでに計16回開催し、累計432名の方にご参加いただきました。

元気のある地元先輩起業家による創業のきっかけや失敗談、成功のポイント等を主体とした講演のほか、専門講師による経営課題解決に向けた講演を行っています。

また、地元の各支援機関と連携して開催することで、地域全体で創業者をバックアップする体制を整えております。



★ 創業機運を高めるコツ

先輩起業家を講師に招き、起業に関する経験談のほか、関心の高かった資金調達（融資・クラウドファンディング）やeコマースをテーマとした講演、連携機関による創業支援メニューの紹介など、起業に役立つ情報を提供することで、起業への一歩を後押ししています。

★ 課題

創業者・創業予定者に関心の高いテーマ及び講師選定や、創業者間同士が情報交換し交流を促進できるイベントを企画し、起業意識を高め人脈を広げるきっかけを作ることが課題です。

★ 成果、今後の展開

セミナー後にアンケートを実施することで、参加者の声を収集しています。起業にあたって参考になったと声をいただく一方で、運営に対する改善や要望などもいただいております。創業者に対しスムーズに情報提供ができる体制の構築を目指していきます。

（参加者の声）

- ・創業するまでの準備～開業、その後の戦略が分かりやすくイメージできました。
- ・先輩起業家の貴重な実例、情報に触れることができ、非常に有益でした。

実施者：北陸銀行

担当課：営業企画部 創業支援チーム

住所：富山県富山市堤町通り1-2-26

電話番号：076-423-7111

HP：<https://www.hokugin.co.jp/>



主任 田中 裕仁

Himiアントレプレナー道場

■ 取組内容

これから新たに創業したい、新事業をスタートしたいと考えられている方を対象に、アイデアの探し方や市場調査・マーケティング、ファイナンスの基礎的な考え方などを学びながらビジネスプランを作成する全5回のセミナーを開催しています。最終回では各自が考えたビジネスプランを発表し、多彩な講師陣からフィードバックを実施します。

◆ 令和2年度講座概要

第1回：地方におけるビジネスアイデアの探し方

第2回：マーケティングの基本を知ろう

第3回：ファイナンスの基本を知ろう

第4回：成功するビジネスプラン作りの原理原則

第5回：ビジネスプラン発表、会頭・会長・金融機関によるフィードバック



★ 創業機運を高めるコツ

氷見市ビジネスサポートセンターHimi-Biz（岡田 弘毅センター長）の企画、運営により、創業後に事業を軌道に乗せている経営者の方を講師に迎えました。地方でのビジネス展開の手法やSNS等を活用した最新のWebマーケティングの技法などの実践的なスキルを講義するとともに、創業時の苦労やそれをどう打開していったか等のリアルな経験談を受講者にお伝えしています。

創業時に必要な実践的スキルの習得と動機付けにより、受講者の創業への意識を高めています。

★ 課題

さらに受講者の創業意欲を高められるように、講師の選定、運営方法を工夫し、より実践的なセミナーにしていきたいです。

★ 成果、今後の展開

令和2年度はセミナー受講者により、これからの氷見を盛り上げるビジネスプランを発表、またフィードバックなどを行いました。年度内に創業予定の方もおり、そのフォローアップを行うとともに、令和3年度以降も氷見商工会議所や市と連携し、より多くの创业者のサポートを行っていきます！

（参加者の声）

行動×熱意×仲間を大事に、創業に向けて準備していきたいと思えます！（30代男性、サービス業）

実施者：氷見市ビジネスサポートセンター

住所：富山県氷見市本町14番7号

電話番号：0766-75-3640

HP：<https://himi-biz.net/>



センター長 岡田 弘毅

■ 取組内容

2018年6月から起業をテーマに県内の支援機関が共同で、起業家、学生、企業、支援機関等が気軽集える場を創出し、創業機運の更なる醸成を図っています。具体的な取組内容は、セミナー、ワークショップ、交流会の共同イベント開催（月1回程度）です。

- ・日本政策金融公庫
- ・石川県信用保証協会
- ・金融機関 など
- ➔ 資金調達支援



- ・石川イノベーションスクール
- ・I-O DATA財団 など
- ➔ 起業家の参画



- ・ISICO
- ・中小機構
- ・市町 など
- ➔ 場づくり、各種支援施策

- ・北陸先端科学技術大学院大学
- ・いしかわ学生定着推進協議会 など
- ➔ 学生の参画、起業教育

★ 創業機運を高めるコツ

- ①タイムリーに情報提供する（創業という選択肢、創業の社会的意義など）
- ②創業に対するハードルを下げる、不安を取り除く
- ③創業の道筋を示してリスク回避する
- ④仲間づくり、支援機関、先輩起業家との接点による創業の後押し
- ⑤入り口として「起業家精神」の重要性を説く（起業しなくても必要）

★ 課題

今後は、起業のみに限定しないテーマへの対応が課題です。具体的には、これまでとは異なる創業（例えば、第三者承継を含めたベンチャー型事業承継、イントレプレナー、兼業・副業、社会起業家、SDGs、プチ創業（扶養内創業）など、多様な起業、既存企業の新規事業創出、事業転換、新分野進出など）への対応です。

★ 成果、今後の展開

- ①醸成されつつある機運を落とさないようにオンラインミーティングを実施する。
- ②動画コンテンツなどの新たな広報や提供コンテンツについて検討する。
- ③最新トレンドは積極的に取り入れる。

| | 2018年度 | 2019年度 | 前年比較 |
|--------|--------|--------|--------|
| 関係機関 | 12機関 | 21機関 | + 9機関 |
| 開催回数 | 7回 | 9回 | + 2回 |
| 参加者数 | 347名 | 856名 | + 509名 |
| 平均参加者数 | 50名 | 95名 | + 45名 |

（参加者の声）

- ・起業が社会に及ぼす影響を再認識できました。（30代女性、サービス業）
- ・従来のビジネスモデルだけでの存続はなく、志をもってチャレンジすることが大切であると感じました。（20代男性、大学生）

実施者：

（公財）石川県産業創出支援機構

担当課：経営支援部 新事業支援課

住所：石川県金沢市鞍月2-20

電話番号：076-267-1145

HP：<https://www.isico.or.jp/>

石川県

担当課：産業政策課 情報サービス産業G

住所：石川県金沢市鞍月1-1

電話番号：076-225-1512

HP：<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/>

■ 取組内容

創業の機運や意欲を高め、地域内の創業促進を図るため、若者から高齢者までを対象に、創業について分かりやすく解説する創業支援セミナー及び支援機関（金沢市等）からの施策説明会・個別相談会を実施しています。

具体的には、創業に係る全般的な知識の習得や、創業に失敗しないためのリーンスタートアップ（小さく始めて大きく育てる）を学び、最終的には創業計画の立案・作成までを支援します。

令和2年度は、3日間コースとしたことで、販促ツールの作り方やインターネットやSNSなどを使った情報発信手法まで、集中的に学ぶ機会も提供しました。



参加者間の交流促進も狙い

★ 創業機運を高めるコツ

最近の创业者の傾向として、主婦やサラリーマンなどが趣味や特技を活かしてビジネスを立ち上げたいという小さな起業が増えてきています。当所が実施する創業支援では、従来の创业者のニーズもとらえつつ、上記に述べたような新しい起業の考え方にも対応できるカリキュラムを組み、幅広く受講者を募集しており、創業の後押しを行っています。

★ 課題

講師とカリキュラムの選定にあたっては、ある程度の創業に対する熱量がある方を対象としているため、創業したいが何をするかは決まっていないというような段階の層には、少しハードルが高いと感じる方もいるかもしれませんが、当所ではそのような層の方にも当事業以外でセミナーや交流会事業を通じて支援しています。

★ 成果、今後の展開

このボリュームのカリキュラムが無料で受講できることや、創業予定者間で交流の時間を多く設けたことに対し、特に好評の声が多かったです。

（参加者の声）

創業計画を作成することで自分の頭の中が整理できるとともに、第三者からのフィードバックで新たなアイデアが得られました。（30代女性、サービス業）

実施者：金沢商工会議所

担当課：経営相談グループ

住所：石川県金沢市尾山町9-13

電話番号：076-263-1161

HP：<http://www.kanazawa-cci.or.jp/>



金沢商工会議所会館

創業セミナー

■ 取組内容

創業にあまり関心の無い層を取り込むために、創業を通じた自分らしい生活や働き方をイメージしてもらえよう、様々な企画を通じて、創業に関心を抱いてもらえるような企画を実施しております。

- ① 落語で学ぶ！創活セミナー
～ゆるく始めて長く続ける商売の極意～
- ② クラフトビールセミナー
～小規模だからできることがある～
- ③ 能登島の海と野生イルカウォッチング
～子育てとやりたい事の両立のヒントがある～
- ④ 女性のためのチャンスの前髪セミナー
～成功の秘訣をつかもう～



★ 創業機運を高めるコツ

- ・ 創業機運の醸成と創業マインドの向上のためには創業無関心層への働きかけを継続することが重要と考え、創業に関するセミナーを年に複数回実施しています。
- ・ セミナーの内容も様々で、最近では先輩起業家を講師とし、それぞれの創業ストーリーと併せて、商品やサービスに触れることができる体験型セミナーを中心に実施しています。
- ・ 創業への関心が高まった方には創業塾への参加を案内するなど次のステップへ進めるようにフォローを行っています。

★ 課題

- ・ 対象者がどこにいるかつかみづらいため具体的なターゲット層を絞り込み、その層を呼び込むための内容を考え、PRしていく必要があります。

★ 成果、今後の展開

- ・ セミナー参加者数 ①30名 ②10名 ③4名 ④38名
- ・ 今後も地域での創業機運を醸成していくためにも起業家と創業無関心層との交流を活性化するような取組みとして継続していく必要があると考えています。
(参加者の声)
- ・ 聞いていて楽しかったですし、自己啓発もできました。(40代女性、小売業)
- ・ 創業に向けて不安もたくさんあるのですが、自分の考えをプラスに持っていたことが収穫だったと思います。(30代女性、飲食業)

実施者：ななお創業応援カルテット

七尾商工会議所、能登鹿北商工会、のと共栄信用金庫、日本政策金融公庫、七尾市

住所：石川県七尾市三島町70-1（七尾商工会議所）

電話番号：0767-54-8888

HP：<https://www.nanao-cci.or.jp/>



七尾商工会議所
中村 史人

高校生ビジネスプラン・グランプリ 北陸地区プラン発表会

■ 取組内容

高校生・高専生のビジネスプランを競う全国規模の大会「高校生ビジネスプラン・グランプリ」で若年層の創業マインド向上を支援しています。開催に当たり、高校等への出張授業を実施し、ビジネスアイデアの発想方法やビジネスプラン作成のポイントなどを講義しています。

また、平成30年度から北陸地区の学校のビジネスプラン発表の場として、「北陸地区プラン発表会」を開催しています。平成31年度の発表会では北陸3県から6校の高校・高専が参加し、地元特産品を活用した商品の開発や、地域課題を解決するアプリの提供などのビジネスプランを発表し、交流を深めました。



平成31年度北陸地区プラン発表会

★ 創業機運を高めるコツ

出張授業では、日本公庫の職員が学校を訪問し、無料でアイデアの発想法から収支計画の作り方までビジネスプランの作成方法をアドバイスします。また、発表会では先輩起業家の講演を聴くことにより、学生たちに起業を身近に感じ、刺激を受けることで意識を高めてもらいます。

★ 課題

全国の他地区と比べ、北陸地区からのビジネスプランの応募校数が少ないため、より多くの高校・高専と連携していくことが課題です。

★ 成果、今後の展開

本グランプリがきっかけとなり、日本公庫と自治体や高校が連携し、起業体験の取り組みを行うなど、創業機運を醸成する取組みが増加しています。また、過去に参加した学生が起業家となり活躍している事例もあり、今後も多くの起業家輩出に寄与したいと考えています。

(参加者の声)

- ・試験期間と重なって大変でしたが、やりがいがありました。(学生)
- ・高校生がやらされているのではなく、自主的に主体的に発表しているのを感じ、非常に良かったです。(審査員)

実施者：日本政策金融公庫 国民生活事業本部

担当課：北陸創業支援センター

住所：石川県金沢市南町6-1朝日生命金沢ビル4階

電話番号：076-263-7192

HP：<https://www.jfc.go.jp/>



北陸創業支援センター
所長 棚橋 隆博



本事例集の利用について

本事例集の掲載情報は支援当時の内容を基に作成し、情報の正確性については万全を期しておりますが、誤記や古い情報を含んでいる可能性があります。本冊子に掲載されている情報を利用したことから損害・損失等が生じたとしても、経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局及び事例提供者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

北陸地域における創業事例集 vol.2

—地域に創業支援の輪を広げて—

令和3年4月発行

経済産業省 中部経済産業局

電力・ガス事業北陸支局 産業課

〒930-0856

富山県富山市牛島新町11番7号 富山地方合同庁舎3階

TEL：076-432-5401

